

「四国遍路」を基軸とする観光振興に向けた調査事業

業務実施報告書

令和5年3月20日

国土交通省 四国運輸局

目次

第1章 事業の概要.....	1
1. 事業の目的.....	1
(1) 多言語化のニーズ.....	1
(2) 四国を代表するコンテンツとしての受入環境整備.....	1
(3) デジタル技術を活用した環境整備.....	2
2. 対象地域.....	2
3. 業務内容.....	2
(1) 受入環境の整備.....	2
(2) 調査方法と効果検証.....	3
(3) DMP 構築に向けたシステム開発.....	3
4. 報告書の構成.....	3
第2章 受入環境の整備.....	4
1. QR Translator を活用した環境整備.....	4
(1) QR Translator の基本機能.....	4
(2) QR Translator を活用した多言語情報発信・収集環境の構築.....	6
2. 四国遍路の Web サイトの構築.....	8
(1) QRT Web ページの構築.....	8
(2) 総合 Web サイトの構築.....	13
3. QRT Web ページの多言語化.....	17
(1) 外国人旅行者の国別比率.....	17
(2) 情報発信言語の選定.....	18
(3) 重要度と翻訳方法.....	18
(4) 日本語テキストの作成と多言語化.....	19
4. QR コード掲示媒体の作成・掲示.....	20
(1) 四国八十八ヶ所霊場の札所での QR コード掲示.....	20
(2) リーフレットの作成と配布依頼.....	26
第3章 QR Translator の効果検証.....	33
1. 来訪者数のデータ管理.....	33
(1) ダッシュボード機能を活用した分析.....	33
(2) ダウンロードデータの概要.....	35
(3) ダウンロードデータの利活用.....	37
2. 外国人モニターによる多言語アンケート調査結果.....	47
(1) 回答者属性.....	47
(2) 回答者の旅行スタイル.....	48
(3) QRT Web ページの利用状況.....	48
(4) QRT Web ページに掲載された情報の評価.....	49
(5) 各札所におけるストーリー性や魅力等に対する評価.....	51

(6) QRT Web ページの操作性に対する評価.....	51
(7) QRT Web ページの総合評価.....	51
(8) QRT Web ページに求められる追加情報.....	52
第4章 受入環境整備の方向性と課題.....	53
1. 調査過程で明らかになった課題.....	53
(1) 多言語情報発信の課題.....	53
(2) データ収集の課題.....	53
2. システム上の課題と解決に向けた取り組み.....	54
(1) システム上の課題.....	54
(2) システム運用上の課題.....	54
3. 観光 DMP 構築に向けたシステム開発.....	56
(1) 新システムの開発.....	56
(2) 新システムの活用.....	56

第1章 事業の概要

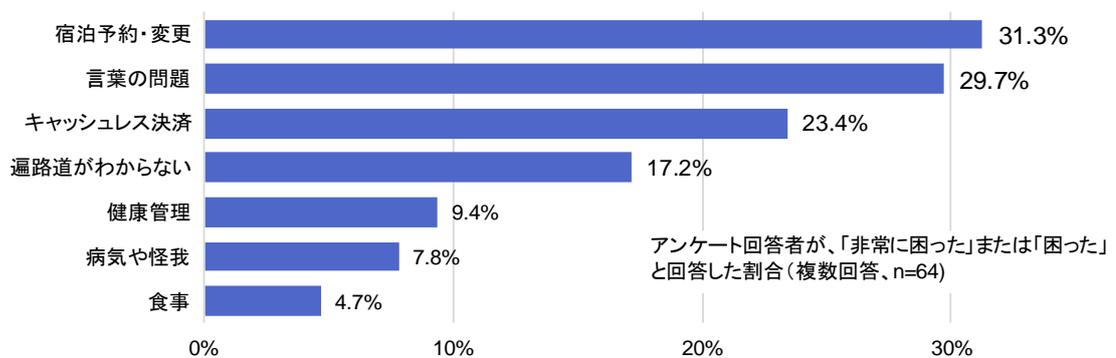
1. 事業の目的

(1) 多言語化のニーズ

世界に誇る文化遺産である四国遍路を世界遺産に登録するための取り組みが各方面から進められているものの、受入環境整備（特に多言語表記）に関する課題が依然として掲げられている。

令和元年度に実施したアンケート結果（図表 1-1-1）において、「四国遍路の困りごと」の上位に「言葉の問題」が位置しており、最上位である「宿泊予約・変更」も言葉の問題に起因するものと考えられ、多言語化のニーズが高まっており、環境整備等の対応が求められている。

【図表 1-1-1】 四国遍路の困りごと



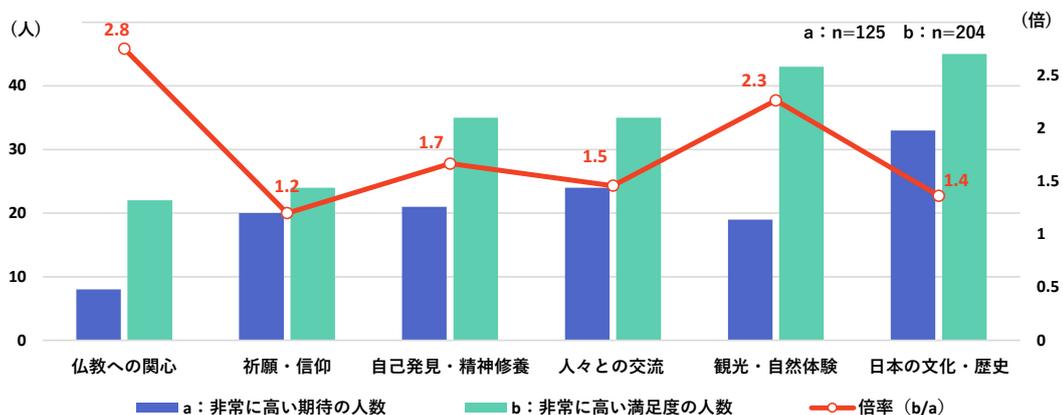
資料：令和元年度「令和元年度“歩き遍路”を目的とした欧米豪からの訪日外国人旅行者の受入環境整備対策事業（四国運輸局）」

(2) 四国を代表するコンテンツとしての受入環境整備

四国遍路は、2021年に発表された「Lonely Planet's Best in Travel 2022 地域編」における四国の第6位選出に貢献しており、今後多くの外国人旅行者の来訪が見込まれている。

また、図表 1-1-2 のアンケート結果の通り、四国遍路における期待度と満足度の評価について、「非常に高い」との評価は、体験前の期待よりも、体験後の満足度が、いずれの項目でも上回っている。四国遍路は、四国を代表するコンテンツとして、より一層の訪日外国人旅行者の増加が見込まれるため、受入環境整備を急いで進める必要があると考えられる。

【図表 1-1-2】 四国遍路の期待度と満足度の比較



(3) デジタル技術を活用した環境整備

このような状況を踏まえ、四国遍路における独自のストーリー性や豊富な資源・魅力を伝えるため、デジタル技術を活用した受入環境を整備するとともに、将来的な四国遍路を基軸とする観光振興に向けた課題の調査を行う。

四国遍路を訪れる外国人旅行者が期待するものは、伝統的な「白装束をまとった巡礼旅」としてだけでなく、ロングトレイル、アドベンチャートラベル、SIT (Special Interest Tour) 等、多様な体験価値であり (図表 1-1-2)、そのような視点から、デジタル技術を活用した多言語サービスの提供とビッグデータの収集による課題を調査・検証し、今後の戦略策定に向けた検討が不可欠であると考えられる。

2. 対象地域

四国4県 (徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

3. 業務内容

四国遍路における独自のストーリー性や豊富な資源・魅力を伝えるため、デジタル技術を活用した受入環境を整備し、その効果・課題を調査・検証する。

(1) 受入環境の整備

① Webサイトの作成・運営

- ・ 四国遍路及び四国八十八ヶ所霊場の各札所に関する歴史や魅力等を紹介する多言語専用 Web サイトを 90 ページ程度作成し、四国遍路「総合 Web サイト」¹と連動させ、運営を開始する。

② QRコードを用いた多言語自動表示システムの活用

- ・ 外国人旅行者が四国遍路を周遊する際、アプリを用いず、スマートフォンから QR コードを読み取り、簡単に Web サイトへアクセスできるシステム (QR Translator を使用) を導入し、各札所におけるストーリー性や魅力等を閲覧できる環境を整備する。

③ QRコードの作成及び設置

- ・ 作成した Web サイトにアクセスできる QR コードを作成し、本事業の受託者である一般財団法人 百十四経済研究所 (以下「受託者」という) が各札所等と個別協議を実施し、来訪者が分かりやすい場所に設置 (掲示) する。(88 箇所以上)
- ・ QR コードを印刷したリーフレットも併せて作成し、周辺観光施設等にて配布する。

(※注意事項)

- ・ スマートフォンから閲覧することを想定しているため、携帯端末に最適化した Web サイトを製作するとともに、Web ページには、位置情報、写真、地図等を掲載すること
- ・ アクセス解析機能を有すること

¹ 別事業「ロングトレイルを想定した四国遍路を統括するセンター機能構築に向けた実証事業」にて開設したものの

- ・業務に必要な技術の知的財産権等を保有していること
- ・日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）及び韓国語を含む5言語以上に対応すること

(2) 調査方法と効果検証

① アンケートの実施（外国人モニター以外）

- ・QRコードを読み取り、Webサイトを閲覧した外国人旅行者に対し、有効性や利便性等に関するアンケート調査（若しくは聞き取り調査）を行うことで効果・課題を調査・検証する。

② アンケートの実施（外国人モニター）

- ・上記①と同様の手法でアンケート調査を実施する。
- ・事前に調査の趣旨を説明したうえで、アンケート調査を実施する。
- ・合計100サンプル以上確保する。

③ 来訪者数のデータ管理、課題調査

- ・携帯端末の位置情報機能等を活用することで来訪者数等のデータを取得、管理する。
- ・上記で取得したデータの分析・可視化方法については、データ解析専門家等を交えて検討・開発し、将来的な四国遍路を基軸とする観光振興に向けた課題を調査する。

(3) DMP構築に向けたシステム開発

ユニークキー（MACアドレス、Cookieを用いた端末の特定等）を含む以下データが継続的に取得可能なシステムを開発する。

- ・アクセス位置(GPSデータ)
- ・設定言語
- ・アクセス日時
- ・ユニークキー(MACアドレス、Cookieを用いた端末の特定等)

4. 報告書の構成

本事業の報告は以下の構成で行う。

第2章 受入環境の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. QR Translator を活用した環境整備 2. 四国遍路の総合 Web サイトの構築 3. QRT Web ページの多言語化 4. QR コード掲示媒体の作成・掲示
第3章 QR Translator の効果検証	<ol style="list-style-type: none"> 1. 来訪者数のデータ管理 2. 外国人モニターによる多言語アンケート調査結果
第4章 受入環境整備の方向性と課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査過程で明らかになった課題 2. システム上の課題と解決に向けた取り組み 3. 観光 DMP 構築に向けたシステム開発

第2章 受入環境の整備

本事業は、QR Translator の情報発信・データ収集機能（図表 2-1-1）を、総合 Web サイトと連動させることで、四国遍路情報の多言語化による受入環境整備を行うとともに、スマートフォンの言語設定データや位置情報を収集し、観光 DMP の構築に向けたデータ収集体制を併せて整備するものである。

1. QR Translatorを活用した環境整備

(1) QR Translatorの基本機能

① 多言語情報の配信

- ・ QR Translator は、外国人旅行者が自分のスマートフォンで四国八十八ヶ所霊場の札所に設置した QR コードを読み取ると、スマートフォンの設定言語を認識して多言語で札所の説明文、写真、周辺地図、位置情報等をスマートフォンに自動表示させる。

② アクセスデータの取得

- ・ QR Translator は、外国人旅行者が自分のスマートフォンで QR コードを読み取る際に、言語情報、アクセス位置等の情報を収集する。
- ・ 収集したデータは、管理者が、CSV データとしてダウンロードできるだけでなく、ダッシュボード機能（図表 2-1-2）により、分析・可視化して提供される。

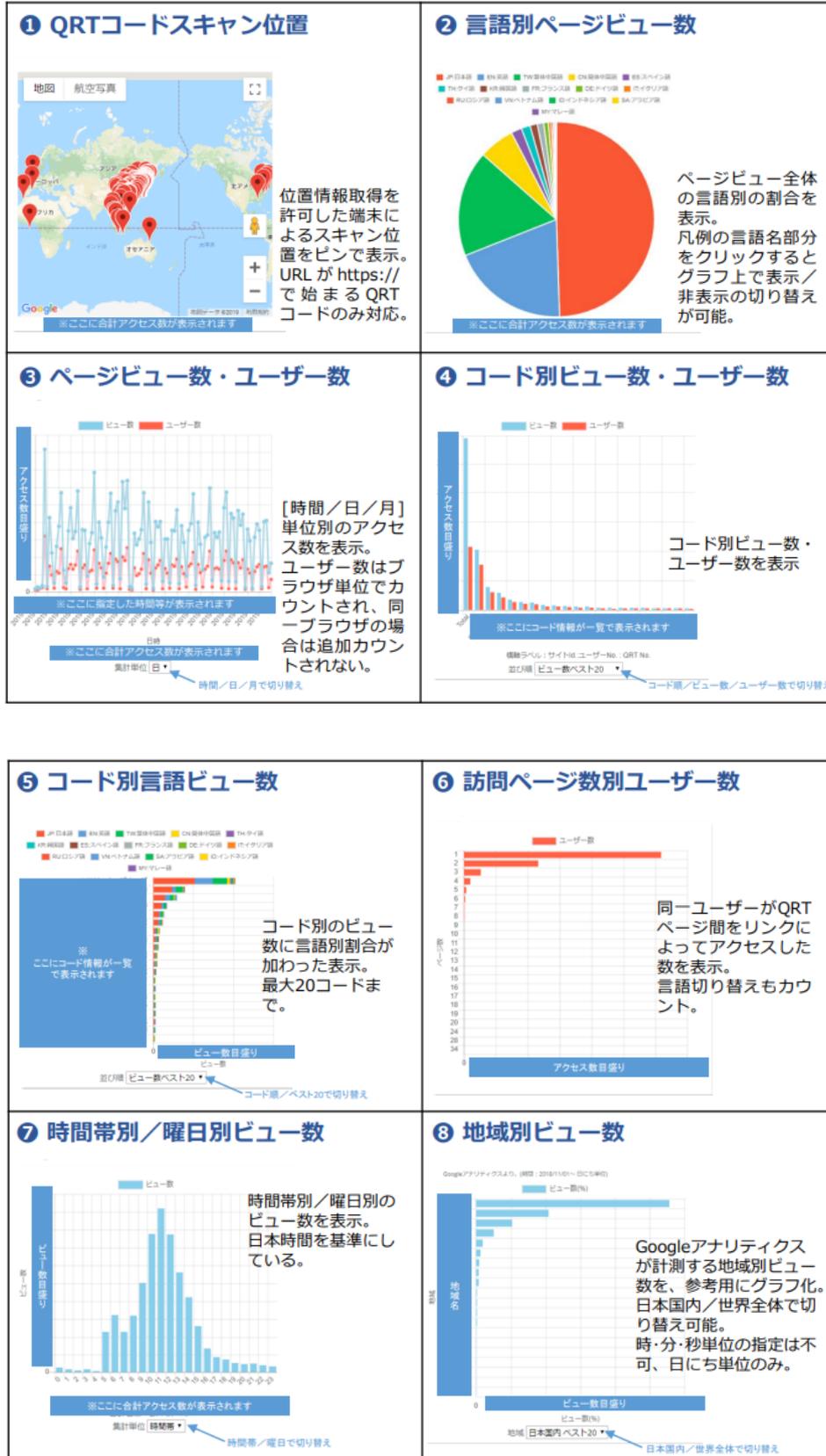
【表 2-1-1】 QR Translator の機能



④ ダッシュボード機能

取得した外国人旅行者のアクセスデータを分析し、ダッシュボード機能を通じて、可視化情報を管理者に提供する。

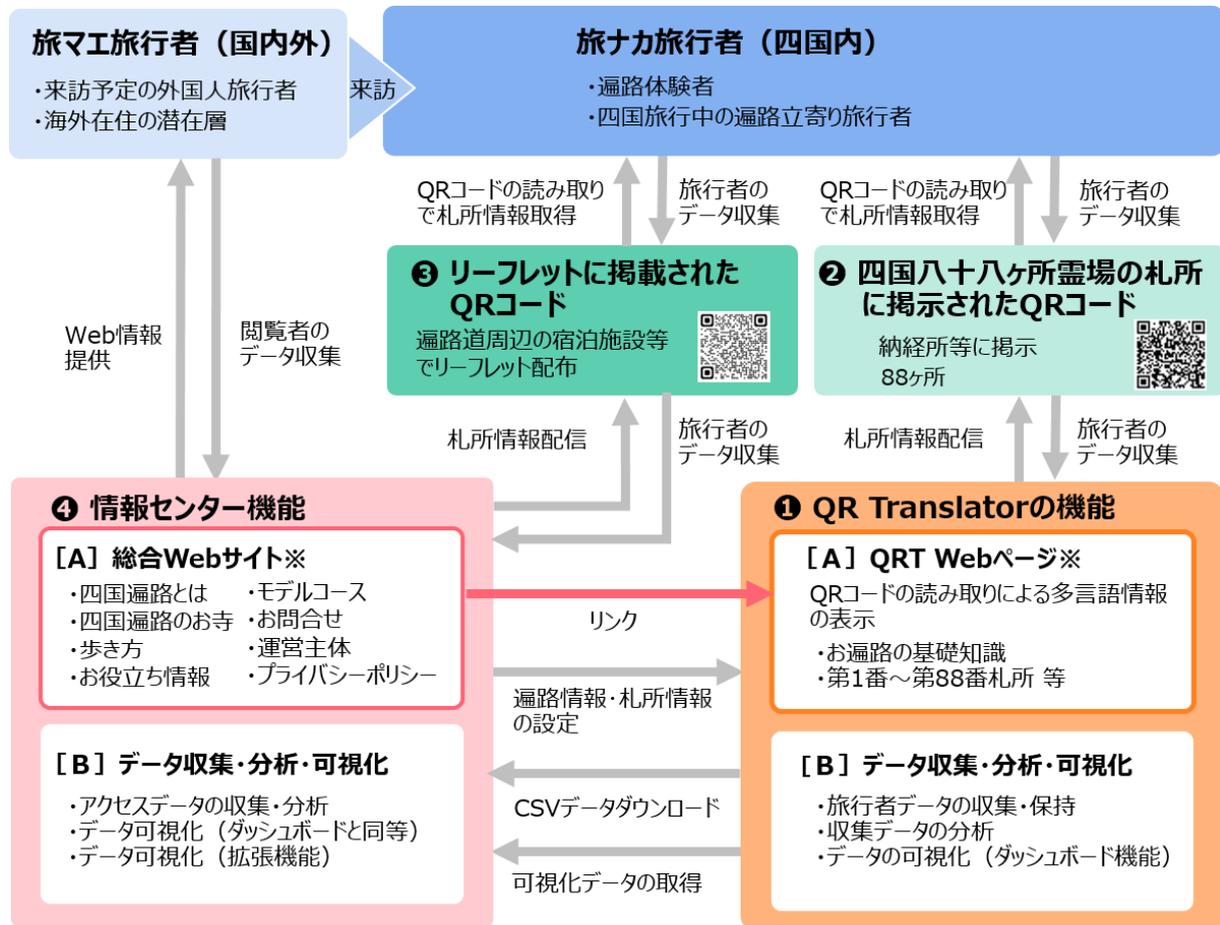
【図表 2-1-2】ダッシュボード機能の概要



(2) QR Translatorを活用した多言語情報発信・収集環境の構築

QR Translatorの基本機能（図表 2-1-3 ①、②）と、情報センターの機能（同③、④）を連動させることで、四国遍路の多言語情報発信、アクセスデータ収集のチャンネルを拡大し、効果的な多言語発信・情報収集環境を構築する。

【図表 2-1-3】 QR Translator 等による多言語発信・データ収集環境構築の概念図



① QR Translatorの機能

外国人旅行者が自分のスマートフォンで四国八十八ヶ所霊場の各札所に掲示された QR コードを読み取ることで、情報センターにより作成された QRT Web ページの札所情報が旅行者に提供される。

外国人旅行者へ札所情報を提供することで、当該旅行者の言語、位置データ等を収集し、データベースで保管すると共に、データを分析・可視化してダッシュボード機能から情報センターに還元される。

必要に応じて、情報センターはデータベースに保管された外国人旅行者のデータを CSV 形式でダウンロードすることができる。

② 四国八十八ヶ所霊場の各札所にQRコードを掲示

四国八十八ヶ所霊場の各札所の納経所等の視認性が良い場所に QR コードを掲示することで、外国人旅行者の利用（読み取り）が促進される環境を整備する。

外国人旅行者が各札所の QR コードを読み取ることで、QRT Web ページの札所情報を取得すると同時に、スマートフォンに設定している言語情報、位置情報等が QR Translator に送信される。

③ リーフレットにQRコードを掲載

四国八十八ヶ所霊場の各札所を掲載したリーフレットを作成し、総合 Web サイトへアクセスできる QR コードを掲載する。このリーフレットを札所周辺施設に配布し、札所以外からの外国人旅行者の利用（読み取り）を促進する環境を整備する。

外国人旅行者がリーフレット掲載の QR コードを読み取ると、総合 Web サイトを経由して QRT Web ページへアクセスすることができ、各札所情報を取得すると同時に、スマートフォンに設定している言語情報、位置情報等が QR Translator に送信される。

④ 情報センター機能

情報センターは、外国人歩き遍路（以下「外国人遍路」という）のために、四国遍路の基礎、歩き方、お役立ち情報等の情報を掲載し、旅マエ・旅ナカ旅行者への情報発信を行う。

四国八十八ヶ所霊場の各札所情報については、総合 Web サイトからのリンクにより、QRT Web ページへと移動することで、旅行者へ提供する。

情報センターは、QR Translator の機能により収集したデータを、CSV 形式でダウンロード後、分析を行うことで、ダッシュボード機能と同等のデータ可視化及びダッシュボード機能では得られない可視化データ分析が可能となる。

※ 図表 2-1-3 中の「① QR Translator 機能 [A] QRT Web ページ」「④ 情報センター機能 [A] 総合 Web サイト」は各々、以下の意味で用いる。

● QRT Web ページ

QR Translator の仕様に従い、同サービス運営会社である株式会社 PIJIN が運営する Web サーバ内に開設した 94 の Web ページ「Temple Guide」（図表 2-2-1～3）をいい、「ホーム」、「四国遍路のお寺」、「お遍路の基礎知識(1)～(3)」、「アンケート」、「第 1 番霊山寺～第 88 番大窪寺」で構成される。88 の各札所に掲示した QR コードやリーフレット掲載の QR コードを読み取ることで、各札所の Web ページを閲覧することができる。言語は日本語を含む 8 言語に対応。

● 総合 Web サイト

情報センターの Web サーバ（受託者が管理する Web サーバ）内に、主として外国人遍路を対象として開設した Web サイト「HENRO The Shikoku Pilgrimage」（図表 2-2-4～5）をいい、「四国遍路とは」、「四国遍路のお寺」、「歩き方」、「お役立ち情報」、「モデルコース」、「お問合せ」、「運営主体」、「プライバシーポリシー」等の情報を提供する。その中の「四国遍路のお寺」から、QRT Web ページに移動して「第 1 番霊山寺～第 88 番大窪寺」等の情報を閲覧することができる。言語は日本語と英語の 2 言語に対応。

2. 四国遍路のWebサイトの構築

(1) QRT Webページの構築

① QRT Webページの構成

QR Translator を活用して、各札所の多言語情報を効果的に発信するため、お遍路の基礎知識、第一番～第八十八番札所情報等、合計 94 ページで構成される QRT Web ページ「Temple Guide」を作成した（図表 2-2-1）。QRT Web ページは所定の QR コードの読み取り又は総合 Web サイトからのアクセスにより閲覧できる。

【図表 2-2-1】 QRT Web ページ「Temple Guide」のサイトマップ

頁	分類	内容
1	ホーム	四国遍路のお寺一覧
2	お遍路の基礎知識 (1)	四国遍路の由来、弘法大師、同行二人
3	お遍路の基礎知識 (2)	心構え
4	お遍路の基礎知識 (3)	納経帳と御影
5	お遍路の基礎知識 (4)	参拝手順
6	アンケートにご協力ください	アンケート実施要項
7	第一番霊山寺から	寺の歴史、見どころ、年中行事、詳細、アクセス、写真
94	第八十八番大窪寺	同上

② QRT Webページの仕様

QR Translator の機能を最大限に活かすため、QRT Web ページは以下の仕様としている（図表 2-2-2）。

【図表 2-2-2】 QRT Web ページ「Temple Guide」の仕様

項目	内容	
スマートフォン対応	特別なアプリケーションのインストール無しで閲覧でき、スマートフォンに最適化した Web ページ	
QR コード対応	QR コードの読み取りにより、札所ページの直接閲覧が可能 QR コードを用いず、パソコンやスマートフォンのブラウザから直接 URL を入力することによる閲覧も可能	
ページ数	94 ページ	四国八十八ヶ所の札所情報：88 ページ（1 札所 1 ページ） お遍路の基礎知識等
掲載情報 (札所ページ)	写真 2 枚	四国八十八ヶ所霊場会公式サイトの写真を借用 必要に応じて、別途調達、新規撮影等の写真を利用
	地図 1 枚	札所の近隣地図、交通アクセス情報、位置情報を Google マップ上に自動表示
	説明文 1,000～1,500 文字程度	上記霊場会サイトのテキスト（日本語）をベースとして、札所の魅力や有用情報を解りやすく説明 情報内容は、寺の歴史、見どころ、年中行事、アクセス情報等で構成
対応言語	8 言語	QR Translator の機能として、スマートフォンの言語設定により適切な言語を選択して自動表示 外国語の選定については第 2 章 3 参照

【図表 2-2-3】 QRT Web ページ「Temple Guide」の概要



<https://qrtranslator.com/0000008810/000103>

QRT Web ページは「ホーム(四国遍路のお寺一覧)」、「お遍路の基礎知識(1)~(4)」、「アンケート」、「第1番霊山寺~第88番大窪寺」の合計 94 の Web ページで構成され、以下の 8 言語に対応。

■ ホーム [日本語]

The screenshot shows the Japanese homepage with a pink lotus flower image and the title 'ようこそ四国遍路へ' (Welcome to Shikoku Pilgrimage). Below the title is a list of 88 temples categorized by region: Tokushima, Kochi, and Ehime. At the bottom, there is a survey link and an Amazon Gift Card promotion for ¥2,000.

[簡体字]

The screenshot shows the Simplified Chinese version of the homepage, titled '欢迎来到四国的 88 处圣地' (Welcome to 88 Holy Sites of Shikoku).

[繁体字]

The screenshot shows the Traditional Chinese version of the homepage, titled '歡迎來到四國的 88 處聖地' (Welcome to 88 Holy Sites of Shikoku).

[韓国語]

The screenshot shows the Korean version of the homepage, titled '오신 것을 환영합니다 시코쿠 순례로' (Welcome to Shikoku Pilgrimage).

[英語]

The screenshot shows the English version of the homepage, titled 'Welcome to the Shikoku Pilgrimage'.

[フランス]

The screenshot shows the French version of the homepage, titled 'Bienvenue au pèlerinage de Shikoku'.

[ドイツ]

The screenshot shows the German version of the homepage, titled 'Willkommen zur Shikoku-Pilgerreise'.

[スペイン]

The screenshot shows the Spanish version of the homepage, titled 'Bienvenidos a la Peregrinación de Shikoku'.

■お遍路の基礎知識 (1) 由来

QR Translator. 日本語

お遍路の基礎知識 (1) 由来



四国遍路の由来

古来、四国は国の中心地から遠く離れた地であり、様々な修行の場でありました。讃岐でご生誕されたお大師さま（弘法大師・空海）もたびたびこの地でご修行をされました。

そのお大師さまの御跡である八十八ヶ所當場を巡礼することが遍路です。当初の遍路は、修行僧などが中心でした。その後、お大師さまに対する人々の信仰（弘法大師信仰）の高まりと共に、日本全国から多くの方が遍路されたといわれています。そして、お大師さまのゆかりの地として、誰もが一度は訪れたい聖場として発展してきました。

弘法大師（こうぼうだいし）

お大師さま（弘法大師・空海）は、宝亀五年（774年）に讃岐「厚土ヶ浦」（現在の香川県善通寺市）でご誕生されました。幼名は真魚（まお）と申し、幼少より聡明であったといわれています。

15歳の頃、高級官吏（官僧）になるために長岡京に上り勉強をされ、18歳で大学に入ります。その頃に吉野や嵯峨山で仏道修行をされている修行者に会い、大きな影響を受けられ、自身の進むべき道が弘法の教えであると決意されます。そこで、周囲の反対を押し切って大学をやめられ、求法のために、ご生誕の地である四国の石鏡山や大藏院、室戸岬などで虚空蔵求聞持法などの厳しい修行をされました。その修行の日々は『三教指掌』などに書かれています。

その後、名前を「空海」と改められ、遣唐使の一行として唐に渡り、長安の青龍寺にて惠果和尚より密教のすべてを学ばれました。帰国後、真言宗開創の許しをえられ、高野山や東寺を築り、『即身成仏義』や『秘密曼荼羅十住心論』等を書かれ、密教を中心とした弘法興隆に努められます。また、我が国最初の民衆のための教育機関「鎌葉權智院」の建立や瀬田池の修築など、教育普及や社会的事業にもご尽力されています。

そのご生涯を、鎮護国家、濟世利民のためにつとめられ、人々が幸せであり、繁栄することを理想とされ、私達一人一人が自らの能力、才能を存分に生かせる生き方を目指し、努力することをすめられたお大師さまは、承和2年（835年）に高野山において62歳でご入定されました。その功績を称えられ、延暦21年（921年）に醍醐天皇より弘法大師の大師号が贈られています。

同行二人（どうぎょうにん）

「同行」は一緒に歩く道づれのこと。「二人」は2人のこと。つまり、遍路修行をしているときは、常にお大師さま（弘法大師）と共にいるということです。お遍路さんの心を支える、四国遍路の象徴的な考えです。

Fill out the survey! 100 winners

Amazon Gift Card ¥2,000

Read more

関連リンク

- ようこそ四国遍路へ
- お遍路の基礎知識 (2)心構え
- お遍路の基礎知識 (3)納経帳と御影
- お遍路の基礎知識 (4)参拝手順
- 【抽選で100名様に】アンケート回答でAmazonギフトカード2,000円分進呈

© 2023 PIJIN Co., Ltd.

■お遍路の基礎知識 (2)心構え

QR Translator. 日本語

お遍路の基礎知識 (2)心構え



お遍路の心得

遍路とは、四国にある八十八の札所を拠点としながら四国全体を巡礼する行為です。八十八の寺院は、いずれも歴史が古く、お大師さま（弘法大師）との由緒があると伝えられています。

お大師さまは、ご生誕の地である四国で修行をされました。そこで自らの生き方を考え、理想を求められ、一人でも多くの人々にそのことを伝えたいと祈り、苦勞を忍ばれました。お大師さまは、鎮護国家・濟世利民を強固され、人々が幸せであり、繁栄することを理想とされました。私達一人一人が自らの能力、才能を存分に生かせる生き方を旨とし、努力することも勧められました。そのお大師さまの御跡を慕い同行するのが遍路です。

また、遍路は心の変革をもとめる行為でもあります。別段深く考えなくとも、ただ寺を巡っていくうちに、自ずと心の変革がなされていくともいわれています。難解な書物を読んだり、難しい経典を解釈し、常人が及ばぬ苦行を積むということも求められているわけではありません。

ただし、當場を遍路するという行為は、一時的にせよ聖域への現世離脱的な行為であり、さまざまな作法や決まりごとがございます。実際の行動に移る前に、あらかじめ、心がけや行動に込めた意義を心に刻んでおけば、遍路がいつそう深められるのは確かでしょう。古来より遍路では「祈り」が大切だといわれています。ご丁寧にご本尊さま、お大師さまをお祈りください。

札所や道中

四国八十八ヶ所の各札所は、巡礼の寺であると共に地元の権徳使の寺院であるという二面性を持っています。また、遍路者を札所の寺院や周辺の住民は「修行者」と見る厳しい目も持っています。そのようなことから、遍路者専用の施設は、必要最小限のもので、伝統的に寺や地域住民の善意によって今日に至っています。

昔に比べて今は随分と施設が改善されていますが、観光地のような札所ばかりではありませんので、その点をご理解ください。「トイレを借りた場合は、汚さないようにする」「早朝には民家の近くでは車のクラクションやエンジン音を大きくしない」「自分の出したゴミは持ち帰る」等、旅のマナーを守って遍路をしましょう。

四国の人々が、遍路者を「お遍路さん」と呼んで、尊敬し、温かむかえてきたのは、お大師さまに帰依をして懸命に修行をされている姿を見てきたからです。滅り張りのある遍路を心がけながらお参りください。

十善戒について

十善戒（じゅうぜんかい）は、古来より遍路の行動規範といわれています。アクセルを踏みすぎず、ブレーキをかけすぎず、適度にアクセルとブレーキをきかせて、人生の安全運転をするための戒めです。

この十善戒を各札所のご本尊さま、お大師さまのご宝前でお唱え（宣誓）し、自らに誓いおこないをすることを努力すると言いつけながら、どうぞお遍路をお続けください。

十善戒

- 不殺生（ふせつしょう） 生きているものすべての命を大切に。
- 不偷盜（ふちゆうとう） 物を盗まず、他人のものを大事に扱う。
- 不邪淫（ふじやいん） 性は醇いものであり、節度をもって性を考える。
- 不妄語（ふもうご） うそ、偽りはいわず、真実を話すことを心がける。
- 不綺語（ふきご） 虚飾のことは話さず、飾らない本当のことは話す。
- 不悪口（ふあくくち） 悪口は言わず、相手を思いやることばで話す。
- 不両舌（ふりょうぜつ） どの人に対しても二枚舌を使わず、温かな気持ちで話す。
- 不慳貪（ふけんどん） 強欲をはり貪ることなく、感謝の気持ちで過ごす。
- 不瞋恚（ふしんに） 怒りをおさえ、心を落ち着けて、優しい気分で過ごす。
- 不邪見（ふじやけん） 邪な間違った考えを捨て、どの人にも平穏な気分で見守る。

関連リンク

- ようこそ四国遍路へ
- お遍路の基礎知識 (1)由来
- お遍路の基礎知識 (3)納経帳と御影
- お遍路の基礎知識 (4)参拝手順
- 【抽選で100名様に】アンケート回答でAmazonギフトカード2,000円分進呈

© 2023 PIJIN Co., Ltd.

■お遍路の基礎知識 (3)納経帳と御影

QR Translator.

日本語

お遍路の基礎知識 (3)納経帳と御影



お納経 (おのうきょう)

納経帳 (ご朱印) は各礼所でご本尊さまとお大師さまにお経を (読経、写経等で) 奉納し、ご縁を結んだ「しるし」にいただくものです。そういうことからお納経と呼ばれております。お納経は、ご本尊さまとお大師さまにお経を奉納した後に納経所でお受けください。また、各礼所のご本尊さま、お大師さまのご加護を受けるためのものでもあります。お参りの際は是非お受けください。

- お納経をお受けできる時間は基本的に午前7時より午後5時までとなっております。
- お納経は、原則としてご本尊さまとお大師さまにお経を奉納した後に納経所でお受けください。ただし、納経時間が終了直前の場合は、順序が逆になりますが、会場にその理由を告げてお受けください。
- 記念スタンプではないことを十分にしてお受けください。
- 規定以外のものには納経できない場合があります。
- 納経帳には重ね印といい、お参りするたびに、2回、3回と同じ納経帳に重ねてご宝印をいただきます。
- 春・秋などは納経所が混雑することがあります。余裕をもってお参りください。
- 年中休むことはありませんが、冬季には日没が早くなり道中に危険な場所もあり注意してお参りください。



御影・御姿 (おみえ・おすがた)

納経帳にお納経 (ご朱印) をいただく時、それぞれに御影が授与されます。各礼所のご本尊さまの分身でございまして、大切に扱ってください。遍路回数が多い人は、お受けすることを辞退しても差し支えありません。

- 白衣へのご宝印には御影は授与していません。
- 別途、彩色御影もございます。1体200円にて授与しております。
- 表具する際に中心に配置するお大師様の御影は会場事務局にて授与しております。
- 白黒の御影だけが希望の場合は1体100円にて授与しております。



関連リンク

- [ようこそ四国遍路へ](#)
- [お遍路の基礎知識 \(1\)由来](#)
- [お遍路の基礎知識 \(2\)心構え](#)
- [お遍路の基礎知識 \(4\)参拝手順](#)
- 【抽選で100名様に】アンケート回答でAmazonギフトカード2,000円分進呈



© 2023 PIJIN Co., Ltd.

■お遍路の基礎知識 (4)参拝手順と御影

QR Translator.

日本語

お遍路の基礎知識 (4)参拝手順



一、山門で一礼

お寺に到着したら、俗世と聖域の境界である山門 (またはに王門) の前で立ち止まり、帽子を脱ぎ、本堂の方角に向かって一礼します。このとき、境内と外の敷居をまたがないように注意します。

二、身を清める

山門をくくると、手水舎 (てみずや) があります。用意された柄杓で手を洗い、口をすすいで体の内外を清めます。やり方は以下の通りです。

- まず、左の手のひらに水をかけます。
- 手を替えて、右の手のひらに水をかけます。
- もう一度手を替えて左の手のひらに水を注ぎ、手のひらから水を少しすくって地面に吐き出すか、首に触れるくらいまで水を近づけます。
- 最後に柄杓が地面に向くように柄杓を倒し、カップに残った水を柄杓から地面に流します。こうすることで、次の人が使うために柄杓をきれいにするができます。

三、鐘打ち

鐘で鐘を1回つきます。ご本尊にお参りに来たことを知らせる意味があります (お寺によっては参拝者が鐘をつくことを止めている場合もあります)。お寺を出るときに鐘を鳴らすのは、縁起が悪いとされています。

四、本堂へ

- 本堂 (または金堂) へ進み、ろうそく1本と線香3本 (過去・現在・未来のために) を供えます。
- 本堂の前にある納札箱に、自分の納札と写経を入れます。
- 本堂の前に納口という飾りがあり、長いひもが垂れ下がっています。1回鳴らします。
- お真錢を納めます。投げ入れるのではなく、感謝の気持ちで真錢箱にそっと入れます。
- お真錢を入れたら、合掌して般若心経を唱えます。

五、大師堂へ

本堂と同様に参拝します。

六、納経所へ

納経所 (寺務所) で、お納経 (ご朱印) をいただきます。また、その際に各寺院のご本尊が描かれた御影 (おみえ) もいただきます。保存帳などにしまえます。

原則として諸堂の読経後にお納経をいただくのですが、閉門直前に到着した場合は、お願ひすれば読経前でもお納経を受けられる場合があります。

七、山門にて一礼

山門で合掌、一礼して境内を出ます。お参りしたことで仏さまとご縁が結ばれたことを感謝する思いで行きましょう。

関連リンク

- [ようこそ四国遍路へ](#)
- [お遍路の基礎知識 \(1\)由来](#)
- [お遍路の基礎知識 \(2\)心構え](#)
- [お遍路の基礎知識 \(3\)納経帳と御影](#)
- 【抽選で100名様に】アンケート回答でAmazonギフトカード2,000円分進呈



© 2023 PIJIN Co., Ltd.

■第一番 靈山寺（～ 第八十八番大窪寺まで同様の仕様で作成）

QR Translator.
日本語

Fill out the survey!
Amazon Gift Card

100
winners

¥ 2,000
Read more ▶

第一番 靈山寺

寺の歴史

四国八十八ヶ所霊場の全行程はおよそ1460キロにおよびます。札所番号の順に巡拝する者にとって、ここは発願の寺であり、同行二人の長い旅の始まりにもなります。

縁起によると、聖武天皇（在位724-49）の勅願により、行基菩薩が靈山寺を開創しました。815年、弘法大師は四国の東北から右廻りに巡教しました。そして、衆生の88の煩惱の浄化や心身の救済のため88の霊場を開こうと、この地で37日間修法を行いました。その時、数多くの僧侶が仏法を説く一老師を取り囲み、熱心に耳を傾けている光景を見たといわれます。その光景がインドの靈鷲山で釈迦が説法をしていた情景と似ていたことから、インドの靈山を日本に移すという意味で「竺和山・靈山寺」と名づけました。

このときの弘法大師の念持仏が釈迦誕生仏像です。白鳳時代（645-710）の作で、身の丈約14センチの小さな銅像です。弘法大師はこれを本尊の前に納め、この寺を第一番札所とした四国八十八ヶ所霊場の開設を祈願しました。

かつて靈山寺は阿波三大坊の一つとされ、荘厳な伽藍を誇りました。しかし1582年、長宗我部元朝によって寺は全焼しました。その後、阿波藩主・蜂須賀光隆公によってようやく復興しましたが、1891年の火事で本堂と多宝塔を除く全ての建物を再び失います。以来、100年の努力で往時の姿となったもの、おおかたが近年建てられた建物です。

地の利を生かした寺の配置は美しく、参拝者をいやしてくれます。

見どころ

多宝塔

応永年間（1394-1428）に建立された多宝塔は600年近い歴史を持ち、五智如来が祀られています。

縁結び観音

縁結び観音は男女の縁結びだけでなく、健康との縁や仕事との縁、幸せとの縁など様々な縁結びにご利益があります。お賽銭だけでなく、水でお清めをしながら祈ることで功德が得られます。

その他

- 一筆札所であること
- 途中で困らないように、また、他人に迷惑をかけないように、長い遍路の旅には万全の用意が大事です。とくに最初の札所では心の準備を整えましょう。
- 明治の庭
- 大経堂の北側にあります。遍路を始める「発願の寺」を象徴しています。

年中行事

- 正月護摩祈祷 日時：1月1日～3日
- 星祭り・厄除け祈祷 日時：2月3日
- 接待講 日時：2月21日～未日
- 釈迦誕生日・青葉祭り・花祭り 日時：4月第1日曜日
- 大師誕生日・青葉祭り 日時：6月15日
- 護摩供養 日時：毎月1日
- 御影供 日時：毎月21日

詳細

第1番札所 竺和山 一乗院 靈山寺（じくわざん いちじょういん りょうぜんじ）
 宗派：高野山真言宗
 本尊：釈迦如来
 開基：行基菩薩
 創建：天平年間（729-749年）
 真言：のうまく さんまんだ ぼだなん ばく

アクセス

所在地：〒779-0230 徳島県鳴門市大塚町板東塚126
 電話：088-689-1111
 駐車場：普通100台・バス10～20台・無料
 宿坊：なし
 公式HP：なし

藍住インターチェンジから、県道1号線を板野町方面へ進み、次に県道12号線を鳴門市方面へ走ると左手にあります。

Google マップで開く

関連リンク

- 【抽選で100名様に】アンケート回答でAmazonギフトカード2,000円分進呈
- 第二番 極楽寺
- 第八十八番 大窪寺
- ようこそ四国八十八ヶ所霊場へ

© 2023 PIJIN Co., Ltd.

(2) 総合Webサイトの構築

パソコン、スマートフォン等各種端末に対応した総合 Web サイト「HENRO The Shikoku Pilgrimage」（日英 2 言語対応）を作成し（図表 2-2-4）、QRT Web ページ（図表 2-2-1）とのリンクにより一体的に運用することで、より効果的に四国遍路の多言語情報を発信。

掲載項目は、歩き遍路体験に必要とされる歴史等の一般情報、費用・携行品・交通等のプランニング情報、食事・習慣・通信・トイレ等のお役立ち情報、モデルコース情報で構成。

【図表 2-2-4】 総合 Web サイト「HENRO The Shikoku Pilgrimage」のサイトマップ

大分類	小分類	内容	
ホーム		イメージ写真、概要説明、各頁へのリンク	
お知らせ	(投稿) 告知等	ウェブサイトをオープンしました	
		2022年は瀬戸芸イヤー！	
		「四国遍路のお寺」情報を掲載しました	
		アンケートにご協力ください。抽選で100名様にAmazonギフトカード2,000円分進呈!	
四国遍路とは	四国遍路とは	四国遍路の概要	
	四国遍路の歴史	遍路道の成り立ち	
	四国遍路の魅力	外国人お遍路さんからの遍路の魅力についてのコメント	
四国遍路のお寺		QR Translator多言語Webサイトへのリンクボタン (1番~88番)	
歩き方	プランニング	通し打ち・区切り打ち、縦断図など	
	気候	四国の四季、年間降水量・気温グラフ、天気予報リンク	
	費用	各種費用の目安 (宿、食事、遍路グッズ、通信費等)、ATM利用法	
	携行品	トレイルのウエアと携行品、巡拝の装束と携行品	
	交通	日本各地から四国への主なアクセス方法	
	宿泊	宿の種類、予約方法、無料宿泊施設について	
	ガイドブック	英語/日本語遍路本、関連リンク	
	お役立ち情報	健康と安全	けがや災害時の連絡先、飲料水、害獣害虫
		食事	宿の食事、コンビニ、ローカルフード
		習慣とマナー	日本の生活習慣、お接待の考え方、巡拝作法、トレイルのマナー
通信		国内通話、インターネット接続方法	
トイレと休憩所		日本のトイレ事情、道の駅、遍路小屋	
レンタサイクル		レンタサイクル事業者紹介	
遍路用語とマメ知識		巡礼の言葉、お寺についての言葉、仏教のマメ知識、仏像の種類、日常の言葉	
周辺観光		関連リンク	
モデルコース		モデルコース 1	徳島おためし遍路コース
		モデルコース 2	徳島17カ寺と雨乞の滝サイクリングコース
	モデルコース 3	鶴林寺と太龍寺を歩く、山と海満喫コース	
	モデルコース 4	海辺を走る、室戸岬サイクリングコース	
	モデルコース 5	高知の札所と仁淀川サイクリングコース	
	モデルコース 6	郷愁の町並みを歩く、大洲・内子コース	
	モデルコース 7	山岳霊場から道後温泉まで。愛媛歩き遍路ハイライト	
	モデルコース 8	しまなみサイクリングと石鎚登山コース	
	モデルコース 9	香川歩き遍路と半島サイクリングコース	
	モデルコース 10	古道歩きとサイクリングで回るあがり八カ寺コース	
	ダウンロードマップ	モデルコース1~10のマップとモデル旅程 (PDF)	
お問合せ		問い合わせフォーム	
運営主体		遍路道情報センターの活動目的と運営組織	
プライバシーポリシー		プライバシーポリシー	

【図表 2-2-5】総合 Web サイト「HENRO The Shikoku Pilgrimage」の概要

■トップページ



https://shikokuhenro.114eri.net/

■四国遍路とは



■四国遍路の歴史



■四国遍路のお寺

リンクボタンから QRT Web ページに移動し、88の札所情報等の閲覧が可能。



■QRT Web ページ（四国遍路のお寺）

第一番 霊山寺から第八十八番 大窪寺まで札所毎にページがあり、スマートフォンの設定言語に基づき表示される。

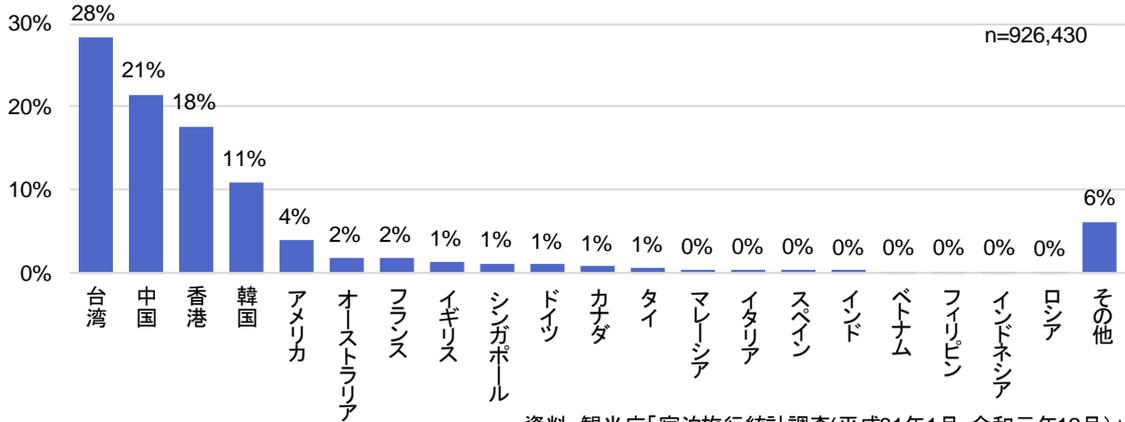


3. QRT Webページの多言語化

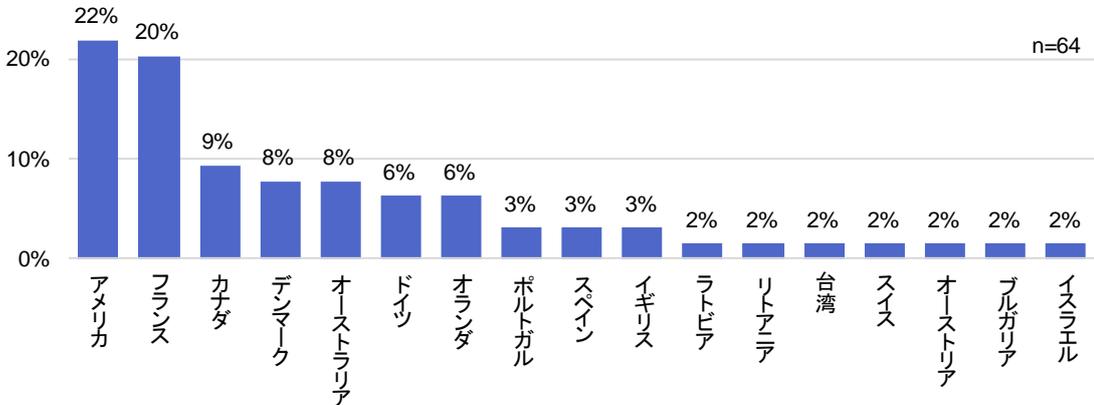
(1) 外国人旅行者の国別比率

多言語情報発信を効果的に行うため、四国遍路や巡礼体験に関心の高い旅行者の母国語を、「外国人遍路の国別入込客数」及び「熊野古道の国別宿泊客数」から割り出し、また、四国を観光する途中に遍路体験を体験する旅行者の母国語を、「四国の延外国人宿泊客数」からを割り出すため、母集団毎の国別外国人旅行者の比率を調査した（図表 2-3-1～2-3-3）。

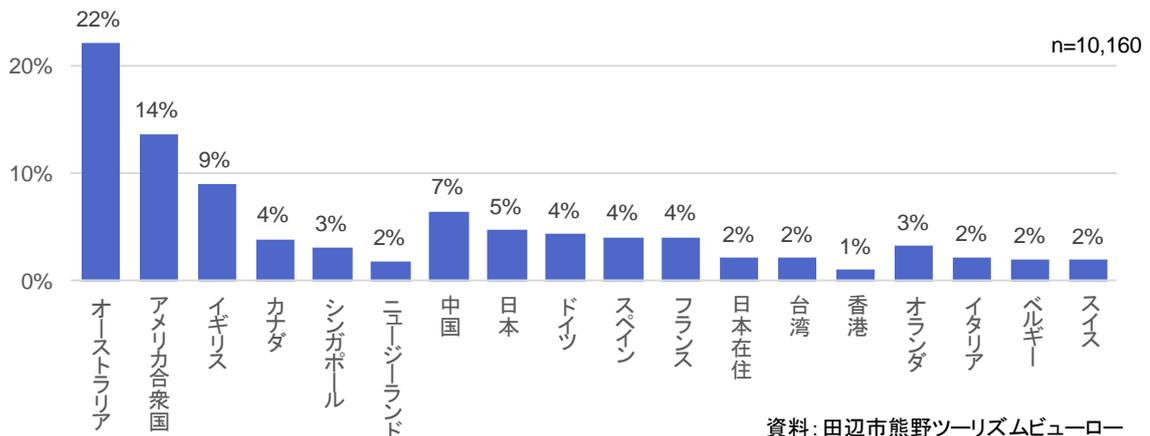
【図表 2-3-1】 四国の外国人延べ宿泊者数（2019年）



【図表 2-3-2】 外国人遍路の国別入込客数（2019年）



【図表 2-3-3】 熊野古道の国別宿泊者数（2019年）



(2) 情報発信言語の選定

QR Translator は最大 15 言語まで対応可能であるが、準備期間や来訪者のニーズ等を考慮して、日本語を含む、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語、フランス語、スペイン語、ドイツ語の 8 言語を候補に抽出することとした。なお、前項「(1) 外国人旅行者の国別比率」の調査結果を見ると、日本語を除く 7 言語をカバーすることで、外国人旅行者の 73.5～90.5%に対して、母国語による情報提供が可能となることから、ほぼ妥当な言語選択と考えられる。

【図表 2-3-4】 候補言語による母国語カバー率（図表 2-3-1～2-3-3 の国別外国人比率に基づき算出）

言語圏	四国の延外国人宿泊客	外国人遍路の国別入込客	熊野古道の国別宿泊客
①英語圏	9.2%	42.2%	53.6%
②中国語（簡体字）圏	21.4%	—	6.5%
③中国語（繁体字）圏	45.9%	1.6%	3.1%
④韓国語圏	10.9%	—	—
⑤フランス語圏	1.8%	20.3%	4.1%
⑥スペイン語圏	0.3%	3.1%	4.1%
⑦ドイツ語圏	1.0%	6.3%	4.3%
7言語圏合計（①～⑦）	90.5%	73.5%	75.7%

(3) 重要度と翻訳方法

採用した 7 言語につき、その重要度に応じて、基本対応言語と拡張対応言語に区分し、各々人力翻訳、機械翻訳等の方法で翻訳を行うこととした。

【図表 2-3-5】 各言語の翻訳方法

言語	翻訳方法	説明
基本対応言語		
英語	人力翻訳	英語は欧州 3 言語の機械翻訳のベースとするため重要。四国遍路の有識者である元徳島文理大講師ドン・ワイズ氏に翻訳を依頼。
中国語（簡体字）	人力翻訳	中国人は物見遊山的ではあるが、特定の人気札所に多く訪れる。
中国語（繁体字）	人力翻訳	台湾人は信仰心の強い歩き遍路が多い。香港人も歩き遍路に多く見られる。
拡張対応言語		
韓国語	日本語から機械翻訳	外国人遍路の国別比率では、現時点では韓国人客のデータ出てきておらず、機械翻訳での対応とする。
フランス語	英語から機械翻訳	英語圏以外の欧米の中では、フランスからの来訪者が特に多い。
スペイン語	英語から機械翻訳	スペインはサンティアゴ巡礼路との関係でシンボリックな意味があり、世界的に見てもスペイン語圏は広い。
ドイツ語	英語から機械翻訳	ドイツ人の四国遍路への来訪者が多いことに加え、ドイツ国内に熱心な遍路愛好家コミュニティがあり、今後、関係強化により誘客促進が期待される。

(4) 日本語テキストの作成と多言語化

多言語の情報発信を効果的に行うために、翻訳に適した日本語テキストへの見直しを行い、以下のプロセスで外国語への翻訳を行った。

① 日本語基準テキストの作成

外国語テキストの品質保持のため、外国語への翻訳のベースとなる日本語テキスト（日本語基準テキスト）を以下の条件で作成した。

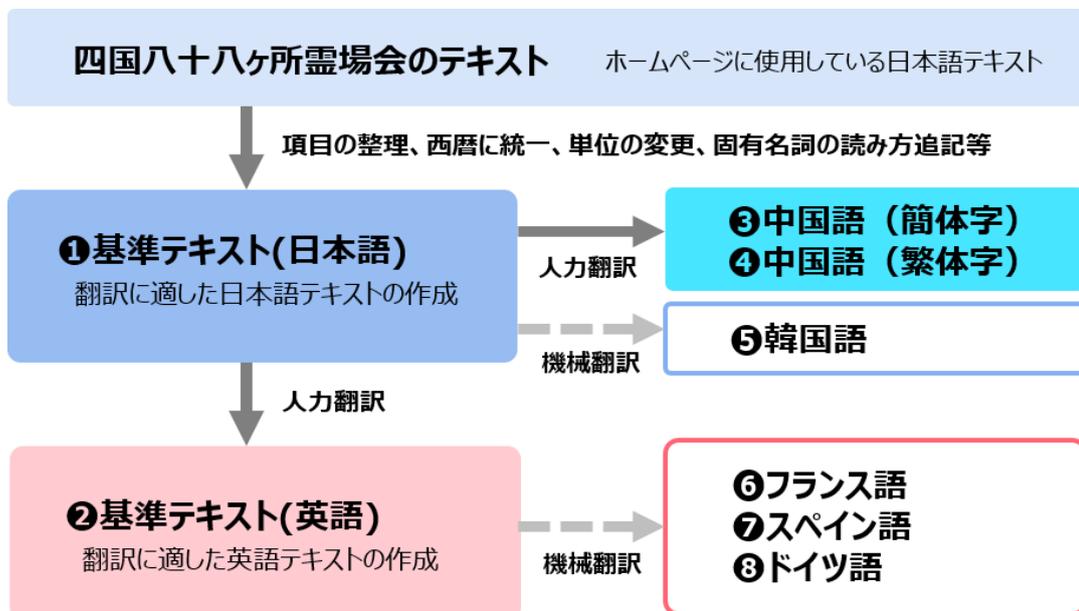
- ・ 四国八十八ヶ所霊場会の日本語テキストをベースに、寺の歴史、見どころ、年中行事、詳細、交通アクセスを中心に、1,000～1,500文字程度のテキストを作成する。
- ・ 日本語テキストは、外国語への翻訳を意識して、「一文を短く、主語を明確に、西暦に統一、単位の変更、固有名詞の読み方追記」等に配慮した平易な日本語に改める。

② テキストの多言語化

外国語への翻訳は、日本語基準テキストをベースに以下の条件で翻訳を行った。

- ・ 中国語（簡体字・繁体字）は日本語基準テキストを基に、ネイティブによる翻訳を行う。
- ・ 韓国語は日本語基準テキストをもとに、機械翻訳で対応する。
- ・ 英語は、日本語基準テキストをもとに、平易で読みやすく他の欧州言語への翻訳に適した英語テキスト（英語基準テキスト）とするために、遍路専門家（元徳島文理大講師ドン・ワイス氏）に翻訳を依頼する。
- ・ フランス語、スペイン語、ドイツ語については、英語基準テキストをもとに、機械翻訳を行う。

【図表 2-3-6】 外国語翻訳のプロセス



4. QRコード掲示媒体の作成・掲示

(1) 四国八十八ヶ所霊場の札所でのQRコード掲示

① 札所でのQRコード掲示媒体の作成

四国八十八ヶ所霊場の各札所の所定の場所に掲示するため、QRコードを掲載した媒体を、視認性に配慮してA4版（横）で作成した。

【図表 2-4-1】 札所への QR コード掲示媒体（第 1 番札所 霊山寺の例）



② 札所でのQRコード掲示媒体の設置

札所でのQRコード掲示媒体は必要部数を用意し、四国八十八ヶ所霊場会を通じて、全ての札所に以下の条件で設置することを依頼した。

- 風雨に晒されることを想定して、QRコード掲示媒体に対するラミネート加工を行う。
- 各札所に3枚送付し、各札所で視認性の良い場所、一箇所以上に設置する。

四国八十八ヶ所霊場会に対する設置依頼に加え、個々の札所を訪問して設置を依頼した結果、一部の札所を除き、各札所に最低1枚のQRコード掲示媒体の設置を確認した。設置場所は、個別に協議し、図表 2-4-2 のように、納経所内の作業用テーブル、納経所内のカウンター、本堂の香炉前、納経所窓口等、札所の事務に支障がなく視認性が良い場所を選定した。一部、やむを得ず近隣の看板等に設置したケースも見受けられた。

【図表 2-4-2】

分類	設置場所	件数	札所
A	納経所内部（窓口、カウンター等）	60 箇所	<u>1 靈山寺</u> 、 <u>2 極楽寺</u> 、 <u>3 金泉寺</u> 、 <u>5 地藏寺</u> 、 <u>6 安楽寺</u> 、 <u>8 熊谷寺</u> 、 <u>10 切幡寺</u> 、 <u>11 藤井寺</u> 、 <u>12 焼山寺</u> 、 <u>13 大日寺</u> 、 <u>15 国分寺</u> 、 <u>16 観音寺</u> 、 <u>17 井戸寺</u> 、 <u>18 恩山寺</u> 、 <u>19 立江寺</u> 、 <u>20 鶴林寺</u> 、 <u>22 平等寺</u> 、 <u>23 薬王寺</u> 、 <u>30 善楽寺</u> 、 <u>31 竹林寺</u> 、 <u>32 禅師峰寺</u> 、 <u>33 雪蹊寺</u> 、 <u>34 種間寺</u> 、 <u>36 青龍寺</u> 、 <u>37 岩本寺</u> 、 <u>41 龍光寺</u> 、 <u>42 佛木寺</u> 、 <u>43 明石寺</u> 、 <u>48 西林寺</u> 、 <u>49 浄土寺</u> 、 <u>50 繁多寺</u> 、 <u>51 石手寺</u> 、 <u>52 太山寺</u> 、 <u>53 圓明寺</u> 、 <u>55 南光坊</u> 、 <u>56 泰山寺</u> 、 <u>57 栄福寺</u> 、 <u>59 国分寺</u> 、 <u>61 香園寺</u> 、 <u>62 宝寿寺</u> 、 <u>63 吉祥寺</u> 、 <u>65 三角寺</u> 、 <u>67 大興寺</u> 、 <u>68 神恵院</u> 、 <u>69 観音寺</u> 、 <u>70 本山寺</u> 、 <u>71 弥谷寺</u> 、 <u>74 甲山寺</u> 、 <u>75 善通寺</u> 、 <u>76 金倉寺</u> 、 <u>77 道隆寺</u> 、 <u>78 郷照寺</u> 、 <u>80 國分寺</u> 、 <u>81 白峯寺</u> 、 <u>83 一宮寺</u> 、 <u>84 屋島寺</u> 、 <u>85 八栗寺</u> 、 <u>86 志度寺</u> 、 <u>87 長尾寺</u> 、 <u>88 大窪寺</u>
B	境内（本堂、門、掲示板等）	14 箇所	<u>3 金泉寺</u> 、 <u>26 金剛頂寺</u> 、 <u>29 国分寺</u> 、 <u>39 延光寺</u> 、 <u>40 観自在寺</u> 、 <u>47 八坂寺</u> 、 <u>57 栄福寺</u> 、 <u>58 仙遊寺</u> 、 <u>64 前神寺</u> 、 <u>71 弥谷寺</u> 、 <u>72 曼荼羅寺</u> 、 <u>75 善通寺</u> 、 <u>82 根香寺</u> 、 <u>86 志度寺</u>
C	納経所外周（入口玄関、窓口、外壁、掲示板等）	17 箇所	<u>4 大日寺</u> 、 <u>9 法輪寺</u> 、 <u>12 焼山寺</u> 、 <u>14 常楽寺</u> 、 <u>24 最御崎寺</u> 、 <u>27 神峯寺</u> 、 <u>28 大日寺</u> 、 <u>35 清瀧寺</u> 、 <u>38 金剛福寺</u> 、 <u>45 岩屋寺</u> 、 <u>46 浄瑠璃寺</u> 、 <u>48 西林寺</u> 、 <u>51 石手寺</u> 、 <u>54 延命寺</u> 、 <u>66 雲辺寺</u> 、 <u>73 出积迦寺</u> 、 <u>84 屋島寺</u>
D	その他（境内外周、門前掲示板等）	10 箇所	<u>7 十楽寺</u> 、 <u>21 太龍寺</u> 、 <u>25 津照寺</u> 、 <u>44 大寶寺</u> 、 <u>46 浄瑠璃寺</u> 、 <u>48 西林寺</u> 、 <u>51 石手寺</u> 、 <u>60 横峰寺</u> 、 <u>79 天皇寺</u> 、 <u>86 志度寺</u>
E	宿坊（フロント等）	1 箇所	<u>6 安楽寺</u>
計		102 箇所（88 札所）	

※下線の札所が、次頁以降で設置状況を示した札所。

【図表 2-4-3】 札所での QR コード掲示媒体の設置状況

札所名	1 番 霊山寺
住所	徳島県鳴門市大麻町板東塚鼻 126
設置場所	[A] 納経所内の作業用テーブル
設置状況	

札所名	6 番 安楽寺
住所	徳島県板野郡上板町引野 8
設置場所	[A] 納経受付、[E] 宿坊フロントのカウンター
設置状況	

札所名	12 番 焼山寺
住所	徳島県名西郡神山町下分中 318
設置場所	[A] 納経所内のカウンター、[C] 納経所前の掲示板
設置状況	

札所名	23 番 薬王寺
住所	徳島県海部郡美波町奥河内寺前 285-1
設置場所	[A] 寺務所兼納経所内
設置状況	

札所名	26番 金剛頂寺
住所	高知県室戸市室戸町元乙 523
設置場所	[B] 大師堂の扉
設置状況	 

札所名	27番 神峯寺
住所	高知県安芸郡安田町唐浜 2594
設置場所	[C] 納経所の入口扉
設置状況	

札所名	29番 国分寺
住所	高知県南国市国分 546
設置場所	[B] 本堂の香炉前
設置状況	 

札所名	38番 金剛福寺
住所	高知県土佐清水市足摺岬 214-1
設置場所	[C] 納経所窓口
設置状況	

札所名	40 番 観自在寺
住所	愛媛県宇和郡愛南町御荘平城 2253-1
設置場所	[B] 本堂前の建物の窓
設置状況	 

札所名	45 番 岩屋寺
住所	愛媛県上浮穴郡久万高原町七鳥 1468
設置場所	[C] 納経所の入口扉
設置状況	 

札所名	48 番 西林寺
住所	愛媛県松山市高井町 1007
設置場所	[D] 山門前の掲示板、[A] 納経所内のカウンター
設置状況	  

札所名	51 番 石手寺
住所	愛媛県松山市石手二丁目 9 番 21 号
設置場所	[D] 仁王門前の掲示板、[C] 納経所窓口
設置状況	  

札所名	66 番 雲辺寺
住所	徳島県三好市池田町白地ノロウチ 763-2
設置場所	[C] 納経所窓口
設置状況	

札所名	75 番 善通寺
住所	香川県善通寺市善通寺町 3-3-1
設置場所	[A] 納経所内のカウンター、[B] 売店の掲示板
設置状況	  

札所名	84 番 屋島寺
住所	香川県高松市屋島東町 1808
設置場所	[C] 納経所窓口、[A] 納経所内の掲示板
設置状況	  

札所名	86 番 志度寺
住所	香川県さぬき市志度 1102
設置場所	[D] 山門前、[B] 本堂前
設置状況	  

(2) リーフレットの作成と配布依頼

① リーフレットの作成

外国人遍路への配布を目的として、四国八十八ヶ所霊場の全札所の写真を掲載したリーフレット（A4版4ページ）を作成した。リーフレットにはQRコードを掲載しており、QRコードを読み取ることで、まず総合Webサイトにアクセスし、日本語と英語の2言語で四国遍路情報が閲覧できる。その総合Webサイト上のリンクよりQRTWebページに移動できる仕組み。

【図表 2-4-4】 QRコードを印刷したリーフレット 1/4（徳島）

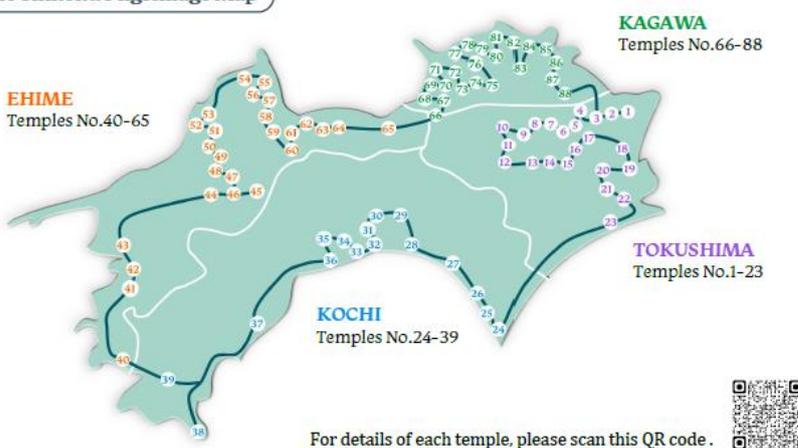


【図表 2-4-4】 QR コードを印刷したリーフレット 2/4 (高知)

The Shikoku Pilgrimage **Kochi** 高知

<p>24 室戸山 最御崎寺 Hotsumisakiji</p> 	<p>25 宝珠山 津照寺 Shinshōji</p> 	<p>26 龍頭山 金剛頂寺 Kongōchōji</p> 	<p>27 竹林山 神峯寺 Kōnomineji</p> 
<p>28 法界山 大日寺 Dainichiji</p> 	<p>29 摩尼山 国分寺 Kokubunji</p> 	<p>30 百々山 善楽寺 Zenrakuji</p> 	<p>31 五台山 竹林寺 Chikurinji</p> 
<p>32 八薬山 禅師峰寺 Zenjibuji</p> 	<p>33 高福山 雷蹊寺 Sekkeiji</p> 	<p>34 本尾山 種間寺 Tanemaji</p> 	<p>35 醫王山 清瀧寺 Kiyotakiji</p> 
<p>36 独鈷山 青龍寺 Shōryūji</p> 	<p>37 藤井山 岩本寺 Iwamotoji</p> 	<p>38 睡陀山 金剛福寺 Kongōfukuji</p> 	<p>39 赤亀山 延光寺 Enkōji</p> 

The Shikoku Pilgrimage Map



EHIME
Temples No.40-65

KAGAWA
Temples No.66-88

TOKUSHIMA
Temples No.1-23

KOCHI
Temples No.24-39

For details of each temple, please scan this QR code.

【図表 2-4-4】 QR コードを印刷したリーフレット 3/4 (愛媛)

四国八十八カ所霊場
Ehime 愛媛

<p>40 平城山 観自在寺 Kanjizaiji</p> 	<p>41 稲荷山 龍光寺 Ryūkōji</p> 	<p>42 一ヶ山 仏木寺 Butsumokuji</p> 	<p>43 源光山 明石寺 Meisekiji</p> 
<p>44 菅生山 大寶寺 Daihōji</p> 	<p>45 海岸山 岩屋寺 Iwayaji</p> 	<p>46 匠王山 浄瑠璃寺 Jōruriji</p> 	<p>47 熊野山 八坂寺 Yasakaji</p> 
<p>48 清滝山 西林寺 Sairinji</p> 	<p>49 西林山 浄土寺 Jōdoji</p> 	<p>50 東山 繁多寺 Hantaji</p> 	<p>51 熊野山 石手寺 Ishiteji</p> 
<p>52 瀧雲山 太山寺 Taisanji</p> 	<p>53 須賀山 圓明寺 Enmyōji</p> 	<p>54 近見山 延命寺 Enmeiji</p> 	<p>55 別宮山 南光坊 Nankōbō</p> 
<p>56 金輪山 泰山寺 Taisanji</p> 	<p>57 府頭山 栄福寺 Eifukuji</p> 	<p>58 作礼山 仙遊寺 Senyūji</p> 	<p>59 金山 国分寺 Kokubunji</p> 
<p>60 石鉄山 横峰寺 Yokomineji</p> 	<p>61 梅檀山 香園寺 Kōonji</p> 	<p>62 天養山 宝寿寺 Hōjuji</p> 	<p>63 密教山 吉祥寺 Kichijōji</p> 
<p>64 石鉄山 前神寺 Maegamiji</p> 	<p>65 由霊山 三角寺 Sankakuji</p> 		

【図表 2-4-4】 QR コードを印刷したリーフレット 4/4 (香川)

The Shikoku Pilgrimage Temple Guide

The Shikoku pilgrimage is a magnificent tour of 88 temples associated with Kōbō Daishi, Kūkai. Here are various unique temples scattered throughout Tokushima, Kochi, Ehime, and Kagawa prefectures. For details of each temple, please scan this QR code.



Kagawa 香川

<p>66 巨摩山 雲辺寺 Unpenji</p> 	<p>67 小松尾山 大興寺 Daikōji</p> 	<p>68 七宝山 神恵院 Jinnein</p> 	<p>69 七宝山 観音寺 Kannonji</p> 
<p>70 七宝山 本山寺 Motoyamaji</p> 	<p>71 剣玉山 弥谷寺 Iyadaniji</p> 	<p>72 我拝師山 曼荼羅寺 Mandaraji</p> 	<p>73 我拝師山 出釈迦寺 Shusshakaji</p> 
<p>74 医王山 甲山寺 Kōyamaji</p> 	<p>75 五箇山 善通寺 Zentsūji</p> 	<p>76 鷲足山 金倉寺 Konzōji</p> 	<p>77 桑多山 道隆寺 Dōryūji</p> 
<p>78 仏光山 郷照寺 Gōshōji</p> 	<p>79 金華山 天皇寺 Tennōji</p> 	<p>80 白牛山 國分寺 Kokubunji</p> 	<p>81 鏡松山 白峯寺 Shiromineji</p> 
<p>82 青峰山 根香寺 Negoroji</p> 	<p>83 神楽山 一宮寺 Ichinomiyajji</p> 	<p>84 南面山 屋島寺 Yashimaji</p> 	<p>85 五剣山 八栗寺 Yakuriji</p> 
<p>86 補陀洛 志度寺 Shidoji</p> 	<p>87 補陀洛 長尾寺 Nagaoji</p> 	<p>88 医王山 大窪寺 Ōkuboji</p> 	

② リーフレット配布依頼

外国人遍路が多く立ち寄る遍路道沿い宿泊施設等に対し、リーフレットを持参し、作成の目的、利用方法、利便性等について説明資料（図表 2-4-5）を用いて、概要（以下参照）を説明したうえで、外国人遍路への配布を依頼した。

- スマートフォンでリーフレット上の QR コードを読み取ることで、総合 Web サイト「HENRO The Shikoku Pilgrimage」（図表 2-2-5）を閲覧できる（日本語/英語）。
- 上記サイトの「The 88 temples guide」ページ上のリンクボタンから、QRT Web ページの札所毎のページへ移動し、札所情報を閲覧することができる。スマートフォンの言語設定に応じて、自動的に 8 言語（日本語・英語・簡体字・繁体字・韓国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語）のいずれかで情報が表示される。

【図表 2-4-5】リーフレットの配布依頼用資料

You can find information on "The Shikoku Pilgrimage" in this leaflet

Temple Guide Leaflet	HENRO The Shikoku Pilgrimage https://shikokuhenro.114eri.net/en/home-en/	The Shikoku Pilgrimage Temple Guide https://qrtranslator.com/0000008810/000099	A posting at the temple
 <p style="color: red; font-size: small;">Scan the QR code</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>Scan the QR code on the leaflet with your smartphone to access an information website "HENRO The Shikoku Pilgrimage."</p> </div> 	 <p style="color: red; font-size: small;">Home</p>  <p style="color: red; font-size: small;">The 88 temples guide</p> <p style="color: red; font-size: x-small;">Press the button for each of the 88 temples</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>This website provides information on the walking pilgrimage for foreign tourists.</p> <p>From the web page, go to "The 88 temples guide," where you will see buttons for each temple.</p> <p>Click on the temple you are interested in, and you can find details about the temple on the website "The Shikoku Pilgrimage Temple Guide."</p> </div>	 <p style="color: red; font-size: small;">Home</p>  <p style="color: red; font-size: small;">Temple 1, Ryōzenji</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>The display will automatically appear in one of eight languages (Japanese, English, Simplified Chinese, Traditional Chinese, Korean, French, German, and Spanish) according to the language settings on your phone. You can also change the language manually.</p> </div>	 <p style="color: red; font-size: small;">Scan the QR code</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> <p>QR codes are posted at each of the 88 temples. Scanning this code will take you to "The Shikoku Pilgrimage Temple Guide" website, where you can see information about each temple. (The codes will be posted in late October 2022)</p> </div> <div style="background-color: #d9e1f2; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Contact Information Hyakujushi Economic Research Institute Murao, Kataoka, Matsumoto TEL: 087-841-2492 E-MAIL: project05@114eri.or.jp 5-1, Kameicho, Takamatsu, Kagawa 760-0050</p> </div>

③ リーフレット配布協力先

宿泊施設を中心に、当初想定していた以上の 92 の施設（図表 2-4-6）で、上述のリーフレット配布の協力が得られ、必要部数（各施設 20 部以上）のリーフレットを配布した。

【図表 2-4-6】リーフレット配布施設一覧（1/2）

QRコードが掲載されたリーフレットを、外国人遍路へ配布することの協力が得られた施設。

通番	札所番号	業種	施設名	住所	英語対応
1	1	遍路用品店	門前一番街	徳島県鳴門市大麻町坂東字西山田29-6	△
2	1-2	宿泊施設	門前一番通り	徳島県鳴門市大麻町坂東字西山田1-1	
3	5-6	宿泊施設	民宿寿食堂	徳島県板野郡上板町七條字大道ノ上13-1	
4	7-8	宿泊施設	越久田屋	徳島県阿波市土成町宮川内字宮ノ下31-1	○
5	10-11	遍路用品店	(有)スモトリ屋浅野総本店	徳島県阿波市市場町切幡字観音173	○
6	10-11	宿泊施設	ゲストハウスチャンネルカン	徳島県吉野川市鴨島町知恵島740-1	○
7	10-11	宿泊施設	あわらくや	徳島県吉野川市川島町川島178	△
8	10-11	宿泊施設	旅館吉野	徳島県吉野川市鴨島町飯尾1444-1	△
9	10-11	休憩所	へんろの里	徳島県吉野川市鴨島町飯尾字古林裾1579-1	△
10	11-12	宿泊施設	すだち庵	徳島県名西郡神山町下分鍋岩180	○
11	11-12	宿泊施設	Week神山	徳島県名西郡神山町下分地野57	△
12	11-12	宿泊施設	植村旅館	徳島県名西郡神山町阿野本名12-1	
13	12-13	宿泊施設	かどや旅館	徳島県徳島市一宮町西丁268	
14	16-17	宿泊施設	鱗楼	徳島県徳島市国府町中268-1	○
15	17-18	宿泊施設	ホテルサンシャイン徳島	徳島県徳島市南出来島町2-7-1	△
16	17-18	宿泊施設	スマイルホテル徳島	徳島県徳島市元町1-24	△
17	17-18	宿泊施設	HOSTEL PAQ tokushima	徳島県徳島市中通町2-5	△
18	17-18	案内所	小松島市観光案内所	徳島県小松島市南小松島町7-43	○
19	18-19	宿泊施設	民宿 鮎の里	徳島県小松島市立江町江ノ上41-1	△
20	19-20	宿泊施設	民宿鶴風亭	徳島県勝浦郡勝浦町生名字屋敷76-4	
21	19-20	宿泊施設	ふれあいの里さかもと	徳島県勝浦郡勝浦町坂本字宮平1-5	△
22	20-21	宿泊施設	碧	徳島県阿南市吉井町片山12	△
23	21-22	宿泊施設	民泊バンダヤ	徳島県阿南市新野町宮ノ北36	○
24	23-24	宿泊施設	内妻荘	徳島県海部郡牟岐町内妻丸山3	
25	23-24	宿泊施設	ふれあいの里遊遊NASA	徳島県海陽町奥浦鹿ヶ谷58-3	
26	23-24	宿泊施設	ホテルリベエラししくい	徳島県海部郡海陽町松原226-1	
27	23-24	宿泊施設	お宿・キッチンみつ佳	徳島県海部郡海陽町穴喰浦穴喰145	○
28	23-24	宿泊施設	サウスショア	高知県東洋町生見12-10	○
29	23-24	宿泊施設	ロッジ尾崎	高知県室戸市佐喜浜町709-2	
30	23-24	宿泊施設	民宿徳増	高知県室戸市佐喜浜町107-5	○
31	23-24	宿泊施設	室戸荘	高知県室戸市室戸岬町6939-1	
32	25-26	宿泊施設	太田旅館	高知県室戸市室津2649	
33	25-26	宿泊施設	民宿うらしま	高知県室戸市元甲1901-4	
34	26-27	宿泊施設	うちの宿しだお	高知県室戸市羽根町乙1379-3	
35	26-27	宿泊施設	BHなはり	高知県安芸郡奈半町乙593-1	
36	26-27	売店	神峰 地場産品直売	高知県安芸郡安田町2738-57	
37	27-28	宿泊施設	Hostel東風ノ家	高知県安芸市矢ノ丸1-9-28	○
38	27-28	宿泊施設	ホテルタマイ	高知県安芸市矢ノ丸1-6	
39	27-28	宿泊施設	ビジネスホテル弁長	高知県安芸市矢ノ丸1丁目7-19	
40	27-28	宿泊施設	大登屋旅館	高知県安芸市本町1-1-34	△
41	27-28	案内所	安芸観光情報センター	高知県安芸郡安田町2738-57	
42	27-28	宿泊施設	住吉荘	高知県香南市夜須町手結山1557-7	△
43	27-28	宿泊施設	旅館かとり	高知県香南市野市町東野1955-2	
44	27-28	宿泊施設	丸米旅館	高知県香南市野市町西野2682	
45	30-31	宿泊施設	お宿 花鳥風月	高知県高知市一宮しなね2-18-15	○
46	39-40	宿泊施設	町営一本松温泉あけぼの荘	愛媛県南宇和郡愛南町増田5470	
47	39-40	宿泊施設	ホテルセレクト愛南	愛媛県南宇和郡愛南町広見3367-1	△
48	40-41	宿泊施設	山代屋旅館	愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城2270	
49	40-41	休憩所	愛南町内海支所 DE あい 21	愛媛県南宇和郡愛南町柏390	
50	40-41	宿泊施設	西遊漁センター	愛媛県宇和島市津島町針木76-10	

【図表 2-4-6】リーフレット配布施設一覧（2/2）

通番	札所番号	業種	施設名	住所	英語対応
51	40-41	宿泊施設	三好旅館	愛媛県宇和島市津島町岩松814-1	
52	40-41	宿泊施設	大畑旅館	愛媛県宇和島市津島町岩松753	
53	43-44	案内所	宇和島市観光情報センターシロシタ	愛媛県宇和島市丸之内5-1-4	
54	43-44	宿泊施設	民宿のうみん	愛媛県松山市一番町4-4-2	
55	43-44	宿泊施設	もやい	愛媛県宇和島市高串1丁目505-1	
56	43-44	宿泊施設	松屋旅館/ビジネスホテル松屋	愛媛県西予市宇和町卯之町3-207	
57	43-44	宿泊施設	富士酒屋旅館	愛媛県西予市宇和町卯之町3-318	
58	43-44	宿泊施設	まつちや旅館	愛媛県西予市宇和町卯之町3-324-2	
59	43-44	宿泊施設	宇和パークホテル	愛媛県西予市宇和町上松葉330	
60	43-44	自転車	大洲まちの駅あさもや	愛媛県大洲市大洲649-1	
61	43-44	宿泊施設	ときわ旅館	愛媛県大洲市中村629	
62	43-44	宿泊施設	スーパーホテル愛媛	愛媛県大洲市東大洲1487	
63	43-44	宿泊施設	古民家ゲストハウス内子晴れ	愛媛県喜多郡内子町内子3025	
64	43-44	宿泊施設	AZホテル内子	愛媛県喜多郡内子町内子1529-1	
65	43-44	宿泊施設	いかだや	愛媛県喜多郡内子町大瀬東3581	
66	43-44	宿泊施設	Tentsuki place	愛媛県上浮穴郡久万高原町二名乙787-13	○
67	43-44	宿泊施設	大福旅館	愛媛県喜多郡内子町寺村1141	
68	43-44	宿泊施設	ふじや旅館	愛媛県喜多郡内子町小田253	
69	43-44	宿泊施設	国民宿舎 古岩屋荘/(株)石鎚観光	愛媛県上浮穴郡久万高原町直瀬1636	
70	43-44	宿泊施設	久万高原町観光協会ふるさと村	愛媛県上浮穴郡久万高原町下畑野川乙488	
71	43-44	宿泊施設	いやしの宿 八丁坂	愛媛県上浮穴郡久万高原町下畑野川甲1609-7	
72	45-46	案内所	久万高原町観光協会	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1855-6	
73	51-52	宿泊施設	シナモンゲストハウス道後	愛媛県松山市道後湯之町4-50	○
74	51-52	宿泊施設	ホテルたいよう農園松山	愛媛県松山市二番町1-11-5	
75	53-54	宿泊施設	カフェと御宿 まほろば	愛媛県松山市北条1063-2	△
76	61-62	宿泊施設	ビジネス旅館小松	愛媛県西条市小松町新屋敷202-1	
77	65-66	宿泊施設	民宿岡田	徳島県三好市池田町佐野牛頭586	
78	66-67	宿泊施設	民宿 青空屋	香川県観音寺市粟井町4117-3	
79	70-71	宿泊施設	BED N CHILL 七宝屋	香川県三豊市三野町大見甲436 1	○
80	70-71	宿泊施設	天然いやだに温泉ふれあいパークみの	香川県三豊市三野町大見乙74	
81	70-71	自転車	三豊市観光交流局	香川県三豊市詫間町松崎1642-2	
82	77-78	宿泊施設	GH風のくぐる	香川県善通寺市上吉田町306-1	
83	77-78	宿泊施設	丸亀GHウェルかめ	香川県丸亀市浜町115-13	○
84	78-79	宿泊施設	旅館みき	香川県坂出市本町3-3-25	
85	81-82	宿泊施設	喝破道場	香川県高松市中山町1501-9	
86	83-84	宿泊施設	ゲストハウス 若葉屋	香川県高松市観光町603-1	○
87	84-85	宿泊施設	ささや旅館	香川県高松市屋島中町168-2	
88	85-86	宿泊施設	富士屋	香川県さぬき市志度548-8	
89	85-86	宿泊施設	たいや旅館	香川県さぬき市志度547	
90	87-88	宿泊施設	宿inn tek-tek	香川県さぬき市長尾西979-4	○
91	87-88	休憩所	おへんろ交流サロン	香川県さぬき市前山936-3	
92	87-88	宿泊施設	八十窪	香川県さぬき市多和兼割103-5	

※ 札所番号：近隣札所番号を記載（例：1-2 の場合は 1 番札所と 2 番札所の間に位置する施設）。

※ 英語対応：○・・・英会話可能、△・・・翻訳機等対応

第3章 QR Translatorの効果検証

本章では、QR Translator を利用し、Web ページを閲覧した旅行者情報を分析するとともに、Web ページを閲覧した外国人旅行者を対象に、有効性や利便性等に関するアンケート調査を実施することで、効果・課題を調査・検証した。

1. 来訪者数のデータ管理

(1) ダッシュボード機能を活用した分析

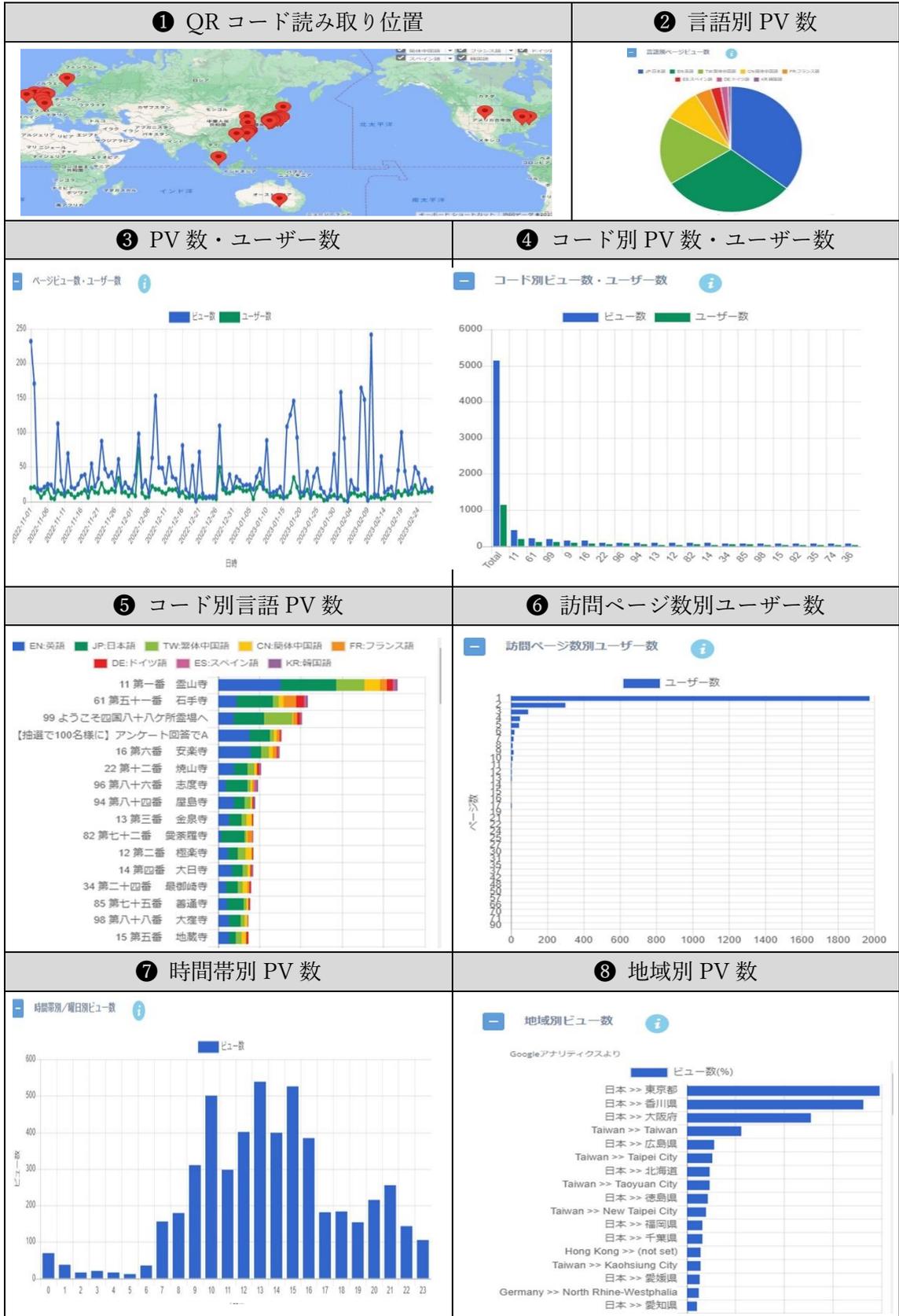
QR Translator には、取得したデータを分析して可視化する「ダッシュボード」機能が搭載されており、下表のようにそれぞれの分析軸で可視化できる。

取得データ	意味	分析内容
QR コード読み取り位置	ページにアクセスした場所	<ul style="list-style-type: none"> アクセスしたページの札所をマッピングすることで、札所に関心のある外国人旅行者の属性が特定できるほか、四国での立ち寄り場所が特定できる。全札所のページを合計することで、四国遍路に対する同様の傾向が把握できる。
ページビュー数 (以下「PV数」と表記)	ページにアクセスした件数	<ul style="list-style-type: none"> 札所ページにアクセスした件数を言語別に表示することで、札所毎の外国人旅行者の国・地域別傾向がわかり、全札所ページを合計することで四国遍路全体の傾向が把握できる。
ユーザー数	ページにアクセスした人数	<ul style="list-style-type: none"> 時間、日、月単位で、その札所のアクセス数、アクセス人数の推移を表示することで、時間、曜日、季節毎のアクセスの傾向が把握できる。 札所毎のアクセス数とアクセス人数を把握することで、札所間における、PV数とアクセスした人数の比較ができる。 同一ユーザーがリンクにより QRT ページをアクセスした回数から、頻繁にアクセスするヘビーユーザーの状況が把握できる。
言語	ページにアクセスした言語	<ul style="list-style-type: none"> 札所毎のアクセス言語の内訳を表示することで、その札所がどの国に人気があるのか等の傾向が把握できる。
日時	ページにアクセスした日時	<ul style="list-style-type: none"> 時間帯別、曜日別のアクセス数を取得することで、時間帯、曜日によるアクセス傾向が把握できる。

※実際に QR Translator が取得するデータの詳細は図表 3-1-2 を参照。

本事業において、収集したデータをダッシュボード機能の活用により、Web 上で可視化した結果が、図表 3-1-1 の通りとなった。

【図表 3-1-1】ダッシュボード機能による可視化図表（抜粋）



ダッシュボード機能の活用は、Web 上での可視化が容易な一方、単純集計結果の定型的表示にとどまり、クロス分析等、分析手法の拡張性に課題がある。またデータクレンジング等の利用者サイドでのデータ加工に制約が多く、多面的な分析には利用が困難であることが判明した。

将来的な観光 DMP 構築を見据えた場合、ダッシュボード機能のみに依拠せず、ローデータを使ったデータベースの構築が不可欠である。そのような認識のもと、QRT Web ページへのアクセスデータを CSV 形式でダウンロードし、データベース化することで、ダッシュボード機能によるデータ可視化の再現を試みた。

(2) ダウンロードデータの概要

① ダウンロードデータの内容

QR Translator の「アクセス履歴のダウンロード」機能により、QRT Web ページへのアクセスデータを CSV ファイル形式でダウンロードすることが可能であり、図表 3-1-2 のようなデータを取得できる。

【図表 3-1-2】ダウンロードした CSV ファイル形式データの構造

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
アクセス日時	QRT No.	表示言語	スマートフォン言語	ユーザーエージェント	リファラ	緯度	経度	ステータス
2023/02/27 13	11	EN	da-dk	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 16_0 like Mac OS X) AppleWebKit/605.1.15 (KHTML, like Gecko) Version/16.0 Mobile/15E148 Safari/604.1		34.073	134.356	OK
2023/02/27 14	34	FR	fr-fr	Mozilla/5.0 (Linux; Android 9; ANE-LX1) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/110.0.0.0 Mobile Safari/537.36	android-app://com.google.android.googlequicksearchbo	33.248	134.178	OK
2023/02/27 18	94	EN	en-us	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 16_1_1 like Mac OS X) AppleWebKit/605.1.15 (KHTML, like Gecko) Mobile/15E148 LightSpeed		0	0	不許可
2023/02/27 19	94	EN	en-au	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 16_1_1 like Mac OS X) AppleWebKit/605.1.15 (KHTML, like Gecko) Mobile/15E148 LightSpeed		34.348	134.045	OK
2023/02/27 19	94	JP	ja-jp	Mozilla/5.0 (Linux; Android 12; A201OP Build/SKQ1.220303.001; wv) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Version/4.0	http://m.facebook.com/	0	0	取得失敗
2023/02/28 09	61	FR	fr-fr	Mozilla/5.0 (iPhone; CPU iPhone OS 16_2 like Mac OS X) AppleWebKit/605.1.15 (KHTML, like Gecko) Version/16.2 Mobile/15E148 Safari/604.1		0	0	

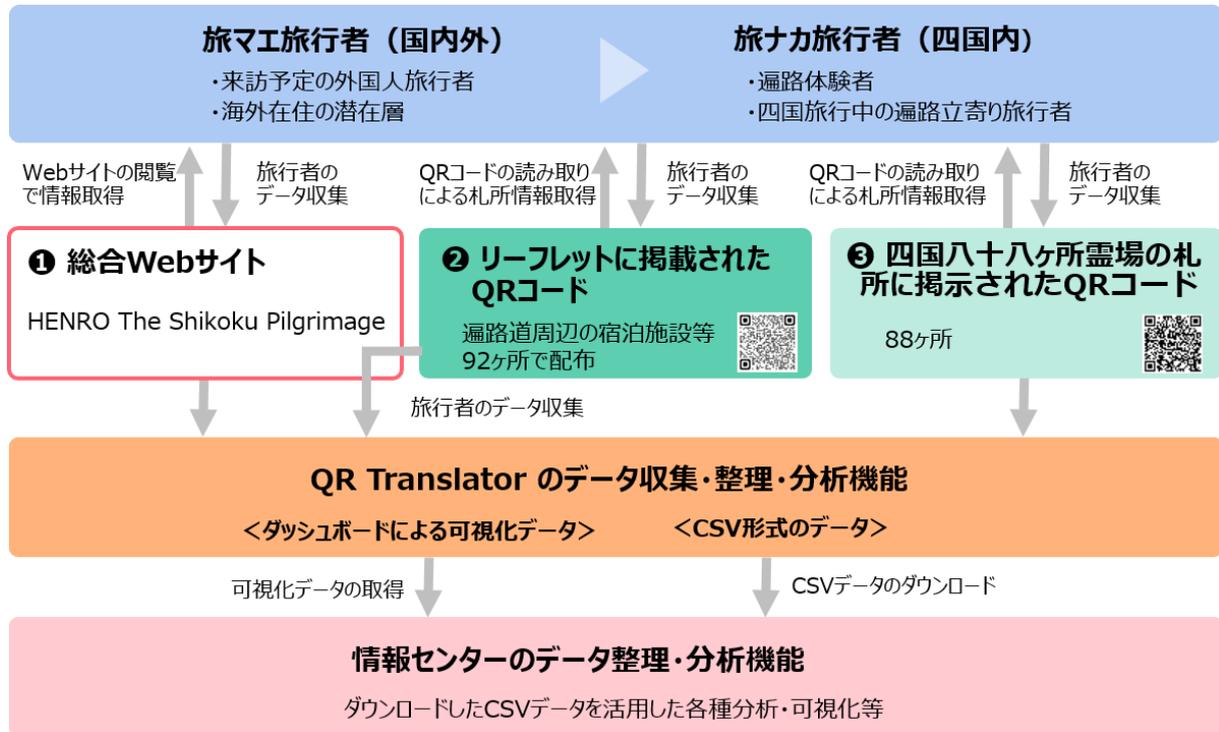
用語説明

データ表記	データ内容
①アクセス日時	ページにアクセスした日時データ。日時データの還元は時間単位まで。分単位以下のデータは還元されない。
②QRT No.	アクセスした QRT Web ページの番号。
③表示言語	アクセスした QRT Web ページで表示されていた言語データ。例えば、英語表記ページは「EN」と表記。
④スマートフォン言語	アクセスした端末が設定している言語データ。
⑤ユーザーエージェント	アクセスした端末に搭載された Web ブラウザ、OS、検索エンジン等の情報。ユーザー端末の推定（図表 3-1-3～3-1-4 の説明を参照）、同一ユーザーの推定（表示言語、アクセス日と合わせて分析することにより可能）等に活用できる。
⑥リファラ	現在の閲覧直前に閲覧した Web ページ情報。
⑦緯度・経度	アクセスした端末が所在した緯度・経度。
⑧ステータス	位置情報が、取得可の場合に「OK」と表示され、取得不可の場合には「取得失敗」「不許可」等表示される。

② データ取得経路と特徴

外国人旅行者が情報取得のため、QRT Webページへアクセスする場合、図表3-1-3 ①～③の経路から行うことが想定され、QR Translatorは各経路からのアクセスデータを取得・保持・分析し、ダッシュボード機能、CSV形式データとして情報センターに還元する。

【図表 3-1-3】 ユーザーの情報取得経路と QR Translator のデータ収集



①～③の各経路から取得したデータは、取得経路に依拠した異なる特性を有する（図表 3-1-4）。

【図表 3-1-4】 データ取得経路とデータの特徴

データ収集経路	データの特徴
① 総合 Web サイト	<ul style="list-style-type: none"> 総合 Web サイト経由で QRT Web ページにアクセスしたデータであり、国内外を問わず、ユーザーのアクセス場所は広範囲にわたるため、位置情報が取得できなければ利用価値は低い。 実際には、海外の潜在層・リピータ等が旅マエ情報取得のためにアクセスするケースが多いと考えられる。 このデータは、旅行者の将来動向を予測することにも使える可能性がある。
② リーフレットの QR コード	<ul style="list-style-type: none"> 遍路道周辺の宿泊施設等にて配布するリーフレットの QR コードからのアクセス。 一般的に、四国内、特に札所・遍路道周辺からのアクセスが多いことが想定される。
③ 札所の QR コード	<ul style="list-style-type: none"> 札所の QR コード掲示場所からのアクセスに限定される。 当該旅行者が札所を訪れた証跡であり、信頼性の高いデータとしての活用が想定される。

(3) ダウンロードデータの利活用

① ダウンロードデータの取得・データクレンジング

2022年11月1日から2023年2月28日までの調査対象期間において、QR Translatorの「アクセス履歴のダウンロード」から抽出したデータ（以下「QRT元データ」という）を使用し、後述のデータクレンジングを行ったうえで、データの分析を実施した。

QRT元データから、同期間におけるPV数は5,140件であることが判明した。しかし、QRT元データ中のユーザーエージェント情報からアクセスした端末に搭載されるOSを解析し、OS別にPV数をみると、Windows搭載の端末からのPV数が2,452件と全PV数の半数近くを占める結果となった。

【図表 3-1-5】 搭載 OS 別アクセス PV 数



Windowsはパソコン等に搭載されることが一般的であり、現在の携帯端末に搭載される大半のOSは、iOSまたはAndroidで占めていると考えられる。

本事業では原則、札所設置のQRコード、またはリーフレットに印刷されたQRコードを携帯端末で読み取ることで、アクセスすることを想定していた。

しかし、Windows搭載の端末からのPV数の多さを踏まえると、特に日本語に言語設定されたWindows搭載パソコン等からのアクセスは、本事業関係者が試行的にアクセスした履歴情報と推察することが妥当と考えられる。

以上の状況を踏まえ、本事業の趣旨に照らし、不要なアクセスデータのクレンジングを実施することで、データの信頼性や価値の向上につなげる。データクレンジングに際し、削除対象とするデータ特性は下表のとおり。

データ特性		削除理由
①	設定言語：日本語 搭載 OS: Windows	QRコード設置場所やリーフレット設置場所において、設定言語が日本語でWindowsが搭載されたパソコン等から、QRコードを読み込んだアクセスは想定しづらい。各ページのURLを把握する本事業関係者が、ページ内容チェックを目的としてQRコード無しでアクセスしたと推察される。また位置情報が高松市街地となったアクセスや関係事業者オフィス付近からのアクセスも事業者によると推察されるため、OSに関わらず削除する。
②	位置情報が高松市街地、および関係事業者オフィス付近からのアクセス	

データクレンジング実施後、調査対象期間のPV数は3,174件となった。同データを「QRT取得データ」とし、データ分析を実施する。

【図表 3-1-6】 搭載 OS 別アクセス PV 数（データクレンジング後）

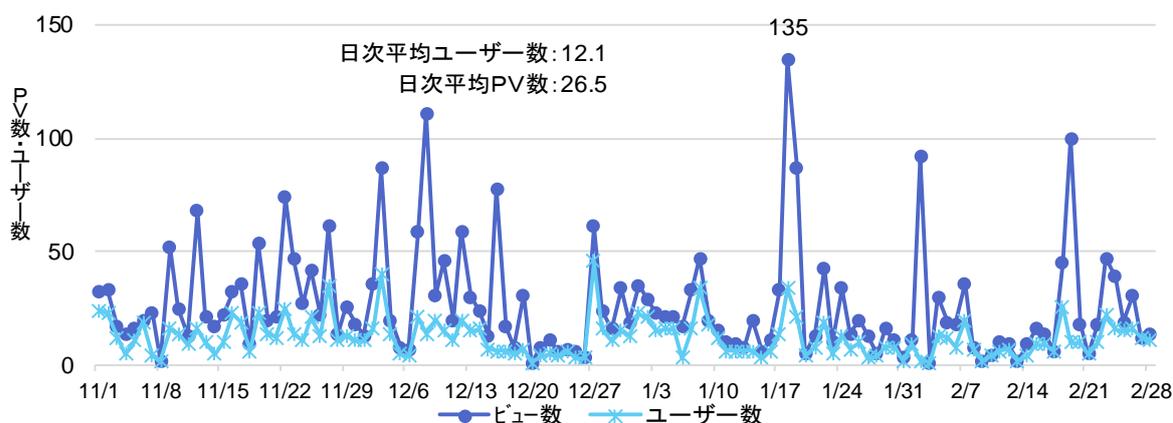


② 日次PV数・ユーザー数変化分析

2022年11月1日から2023年2月28日までの調査対象期間において、QRT Web ページには1,452名のユーザーから、3,174件のアクセスがあった。これは1日に平均12.1名のユーザーが、平均で26.5件のWeb ページを閲覧していた計算になる。

1日当たりの最多PV数は、2023年1月18日に記録した135回であった。同日はアンケート調査への応募者と思しき数人の外国人が、1人で全ての札所Web ページを閲覧する等の行動が見られる。応募者がアンケート回答の参考とすべく、札所の説明文を評価するため、札所Web ページを閲覧したことが、PV数が最多となった要因と考えられる。

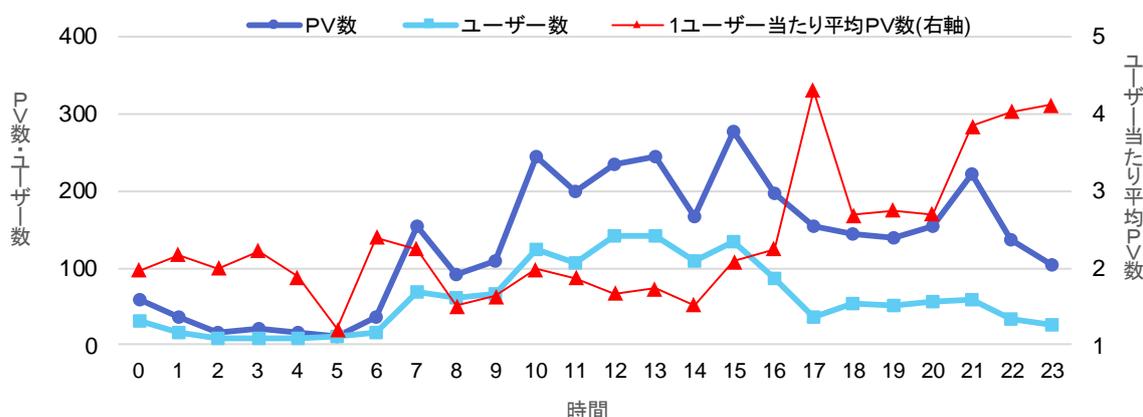
【図表 3-1-7】 日次 PV 数・ユーザー数推移



③ 時間別PV数・ユーザー数変化分析

時間毎のPV数の状況を見ると、日中の時間帯にアクセスするユーザー数が多いものの、夜の時間帯でも一定程度確認できた。また、夜の時間帯では、ユーザー当たりの平均PV数が上昇する傾向がみられた。これは、巡礼者が宿泊施設等から、翌日立ち寄る予定の札所情報を入手する目的で、配付されたリーフレット等から複数のページを閲覧したことが要因と推察される。なお、深夜の時間帯でも一定数のアクセスがあるが、これらは主に海外在住者からのアクセスと考えられる。

【図表 3-1-8】 時間別 PV 数・ユーザー数・平均 PV 数



④ 言語別ユーザー数分析

QRT Web ページへアクセスしたユーザー数は 1,452 名だが、ユーザー端末の設定言語が確認できたのは 1,389 名となった。

ユーザーの設定言語別人数をみると、日本語設定の情報端末からアクセスしたユーザー数は 591 名、日本語以外の言語設定の情報端末からアクセスしたユーザー数は 798 名となった。

【図表 3-1-9】 設定言語別アクセスユーザー数



日本語以外の設定言語をみると、英語（北米）設定が 315 名と最も多く、次いで、中国語（繁体字）設定が 222 名と多かった。本事業で、QRT Web ページを作成した、フランス語の設定ユーザー数は 59 名、ドイツ語設定のユーザー数は 36 名と、一定数確認できた。その他言語設定ユーザー(82 名)の中には、中国語（簡体字）設定ユーザー（9 名）、韓国語設定ユーザー（4 名）、スペイン語設定ユーザー（3 名）が含まれる。また本事業では Web ページを作成しなかった言語圏からも、ノルウェー語設定ユーザー17 名、イタリア語設定ユーザー13 名のアクセスが確認された。

【図表 3-1-10】 日本語以外の設定言語別ユーザー数



⑤ QRT Web ページアクセス位置等の情報取得状況

近年は、情報端末の位置情報提供設定をオフに設定する利用者が多く、今回の分析においても、総 PV 数 3,174 件のうち、QR コードを読み取りした位置又は QRT Web ページにアクセスした位置情報が得られたのは、774 件と総 PV 数の約 25%にとどまった。

今後の DMP 構築において、旅行者の位置情報把握は重要な要素であり、データ取得については、今後の課題と考えられる。

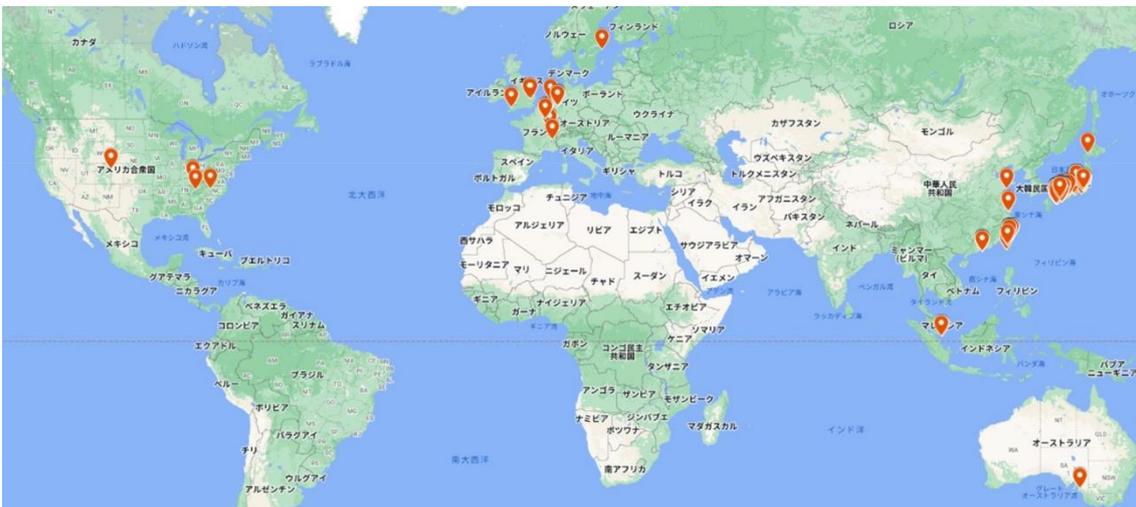
【図表 3-1-11】 アクセス位置等情報提供の有無



⑥ QRT Webページアクセス位置等の情報分析

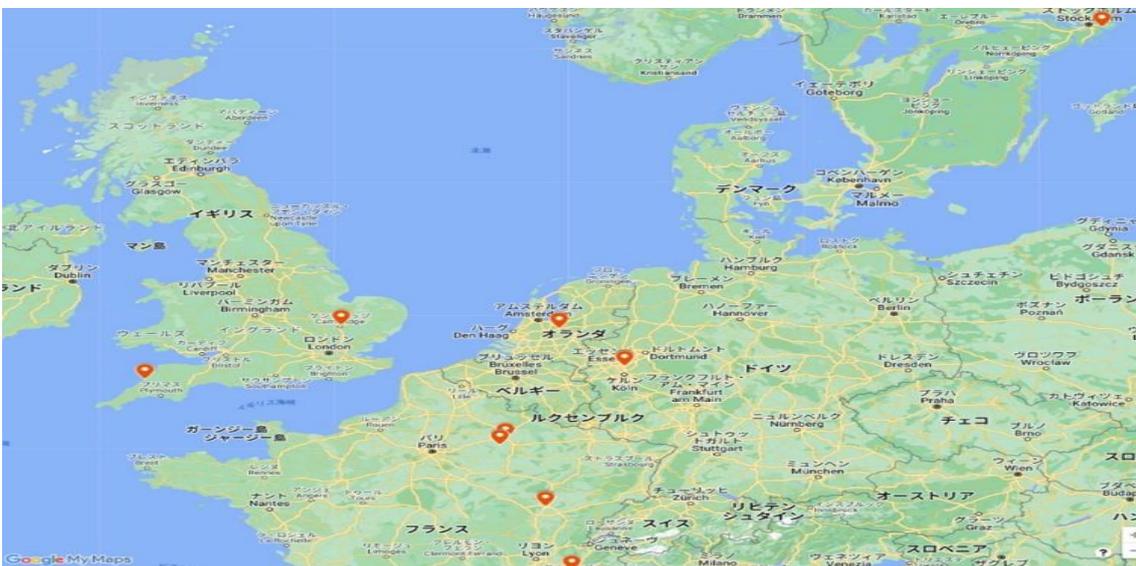
獲得できた 774 件の位置情報に基づき、QR コードを読み取った位置及び QRT Web ページにアクセスした位置を地図上にプロットした結果、図表 3-1-12 のようになった。

大半は、日本国内でのアクセス情報であったが、海外からのアクセス情報も確認できた。これは QRT Web ページの有効性や利便性に関する調査のため、令和 4 年度事業「ロングトレイルを想定した四国遍路を統括するセンター機能の構築に向けた実証事業」を通して知己を得た外国人に対し、アンケートの回答を依頼していたことから、当該外国人が参加する、海外の四国遍路愛好家 SNS コミュニティに QRT Web ページの情報が拡散したことが要因とも考えられる。



地域別にみると、欧州ではフランスからのアクセスが多く確認されたが、英国、ドイツからも複数のアクセスが確認できた。また本事業では言語対応しなかった、オランダやノルウェーからのアクセスが確認できた一方、スペイン語ページを作成したにも関わらず、スペインからのアクセスは確認できなかった。

【図表 3-1-13】アクセス位置情報（欧州地域）



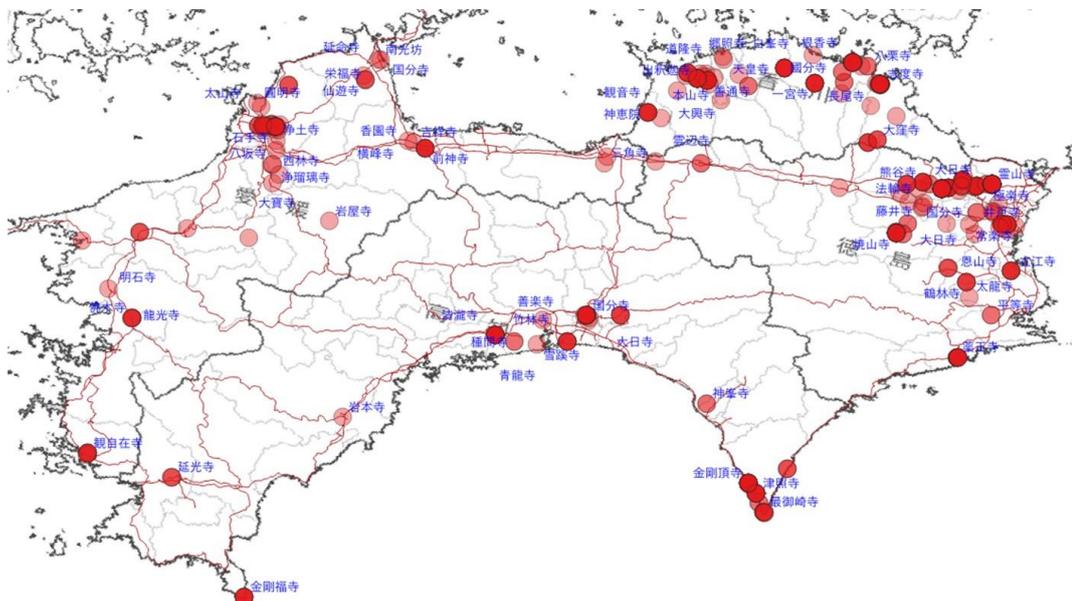
東アジア地域では、中国語（繁体字）ページを作成したこともあり、台湾からのアクセスが多く確認された。令和4年度事業「ロングトレイルを想定した四国遍路を統括するセンター機能の構築に向けた実証事業」において、台湾には四国遍路を含め、巡礼地愛好家グループが参加する SNS コミュニティが、複数存在することが確認されており、数少ない中国語（繁体字）による四国遍路情報であったことも、台湾の巡礼地愛好家から強い興味を惹きつけたことが推察される。一方で韓国語ページを作成したものの、韓国からのアクセス情報は確認できなかった。

【図表 3-1-14】 アクセス位置情報（東アジア地域）



四国周辺では位置情報と札所位置がほぼ重なることから、札所で QR コードを読み取った際の位置情報が獲得できていると考えられる。

【図表 3-1-15】 アクセス位置情報（四国周辺）



⑦ Webページ別PV数

Web ページ別に PV 数を集計した結果は、図表 3-1-16 の通りとなった。

札所別にみると、1 番霊山寺が 277 件と最多で、次いで 51 番石手寺が 203 件のアクセスを集めた。

【図表 3-1-16】 Web ページ別 PV 数（全体）

札所名	PV数	札所名	PV数	札所名	PV数	札所名	PV数
1番 霊山寺	① 277	24番 最御崎寺	63	47番 八坂寺	20	70番 本山寺	13
2番 極楽寺	41	25番 津照寺	39	48番 西林寺	22	71番 弥谷寺	42
3番 金泉寺	42	26番 金剛頂寺	49	49番 浄土寺	15	72番 曼荼羅寺	71
4番 大日寺	53	27番 神峯寺	17	50番 繁多寺	21	73番 出釈迦寺	16
5番 地蔵寺	45	28番 大日寺	15	51番 石手寺	② 203	74番 甲山寺	13
6番 安楽寺	③ 114	29番 国分寺	45	52番 太山寺	13	75番 善通寺	62
7番 十楽寺	29	30番 善楽寺	18	53番 圓明寺	12	76番 金倉寺	10
8番 熊谷寺	28	31番 竹林寺	19	54番 延命寺	15	77番 道隆寺	16
9番 法輪寺	25	32番 禅師峰寺	35	55番 南光坊	13	78番 郷照寺	14
10番 切幡寺	42	33番 雪蹊寺	24	56番 泰山寺	17	79番 天皇寺	7
11番 藤井寺	27	34番 種間寺	21	57番 栄福寺	12	80番 國分寺	26
12番 焼山寺	⑤ 75	35番 清瀧寺	23	58番 仙遊寺	18	81番 白峯寺	26
13番 大日寺	18	36番 青龍寺	17	59番 国分寺	8	82番 根香寺	41
14番 常楽寺	13	37番 岩本寺	27	60番 横峰寺	10	83番 一宮寺	15
15番 国分寺	15	38番 金剛福寺	30	61番 香園寺	15	84番 屋島寺	⑥ 72
16番 観音寺	15	39番 延光寺	15	62番 宝寿寺	12	85番 八栗寺	40
17番 井戸寺	14	40番 観自在寺	39	63番 吉祥寺	23	86番 志度寺	④ 78
18番 恩山寺	13	41番 龍光寺	13	64番 前神寺	33	87番 長尾寺	17
19番 立江寺	27	42番 佛木寺	17	65番 三角寺	30	88番 大窪寺	48
20番 鶴林寺	19	43番 明石寺	11	66番 雲辺寺	53	四国遍路の由来	147
21番 太龍寺	28	44番 大寶寺	19	67番 大興寺	15	基礎知識シリーズ等	187
22番 平等寺	22	45番 岩屋寺	23	68番 神恵院	12	PV数 合計	3,174
23番 薬王寺	25	46番 浄瑠璃寺	15	69番 観音寺	20		

また、言語別 PV 数を集計した結果は図表 3-1-17 の通りとなった。

言語別では、英語の PV 数が最多で 1,128 件となり、次いで日本語ページ (837 件)、中国語 (繁体字) ページ (720 件) のアクセスが多かった。

【図表 3-1-17】 言語別 PV 数

言語	日本語	英語	中国語 (簡体字)	中国語 (繁体字)	韓国語	フランス語	スペイン語	ドイツ語	PV数 合計
PV数	837	1,128	103	720	27	174	111	74	3,174

⑧ 言語別・札所別Webページ閲覧状況

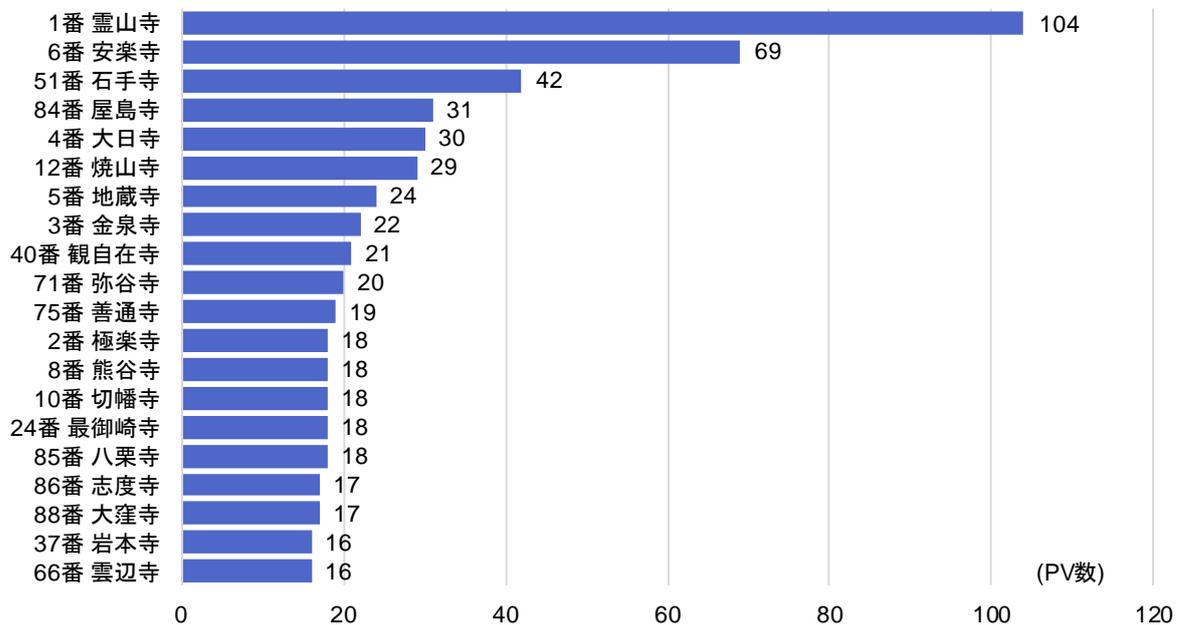
英語表記 Web ページ、中国語（繁体字）表記 Web ページの閲覧状況を札所別に分析する。
 またフランス語、スペイン語、ドイツ語単独ではPV数が少ないため、3言語を合算し、欧州言語表記 Web ページの閲覧状況を札所別に分析する。

1) 英語表記の札所 Web ページの閲覧状況

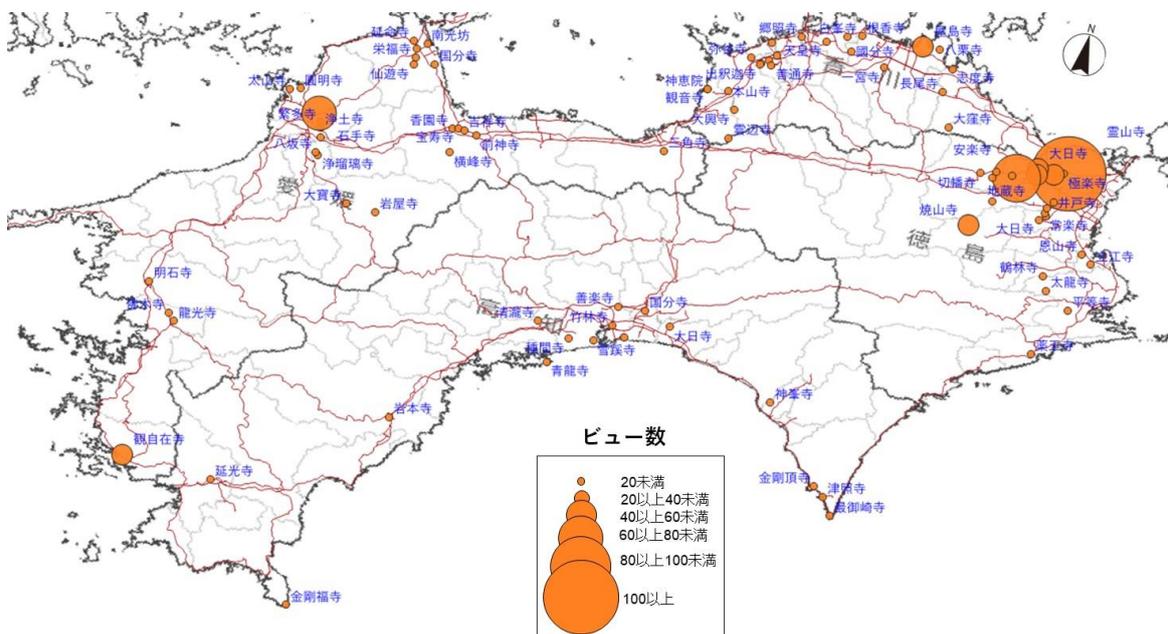
英語表記の札所 Web ページでは、1 番 霊山寺の PV 数が 104 件と最多となり、次いで 6 番 安楽寺の PV 数が 69 件と多くなった。

1 番 霊山寺から 12 番 焼山寺の PV 数合計は 370 件と、英語表記の総 PV 数の 3 割超を占めた。

【図表 3-1-18】 英語表記 Web ページ別 PV 数上位 20 カ寺



【図表 3-1-19】 札所別英語表記 Web ページの閲覧状況

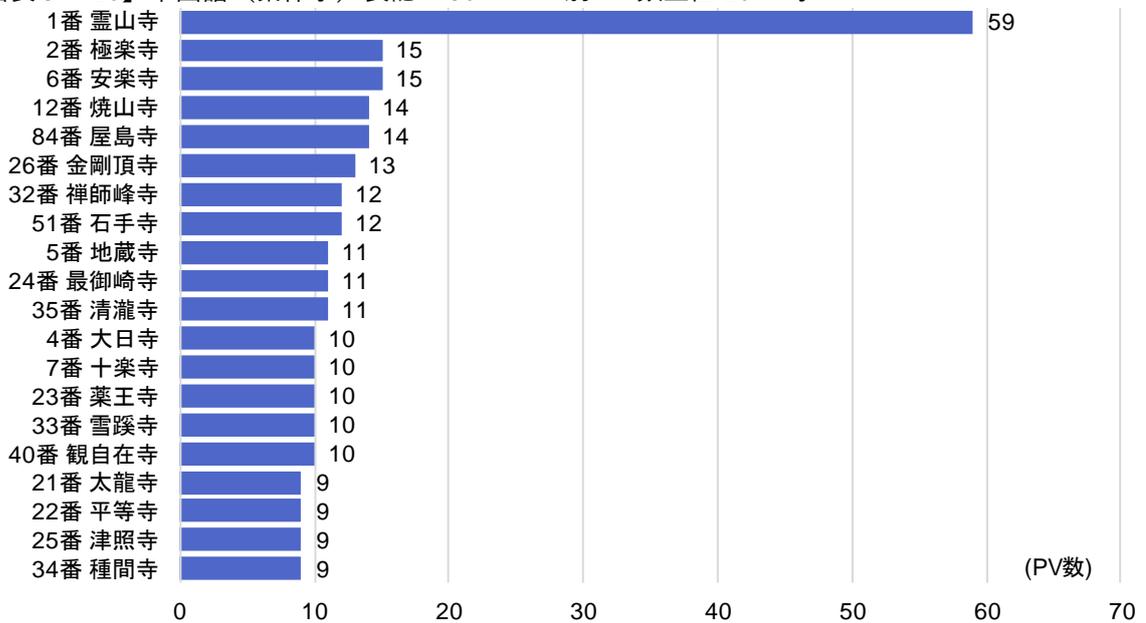


2) 中国語（繁体字）表記の札所 Web ページの閲覧状況

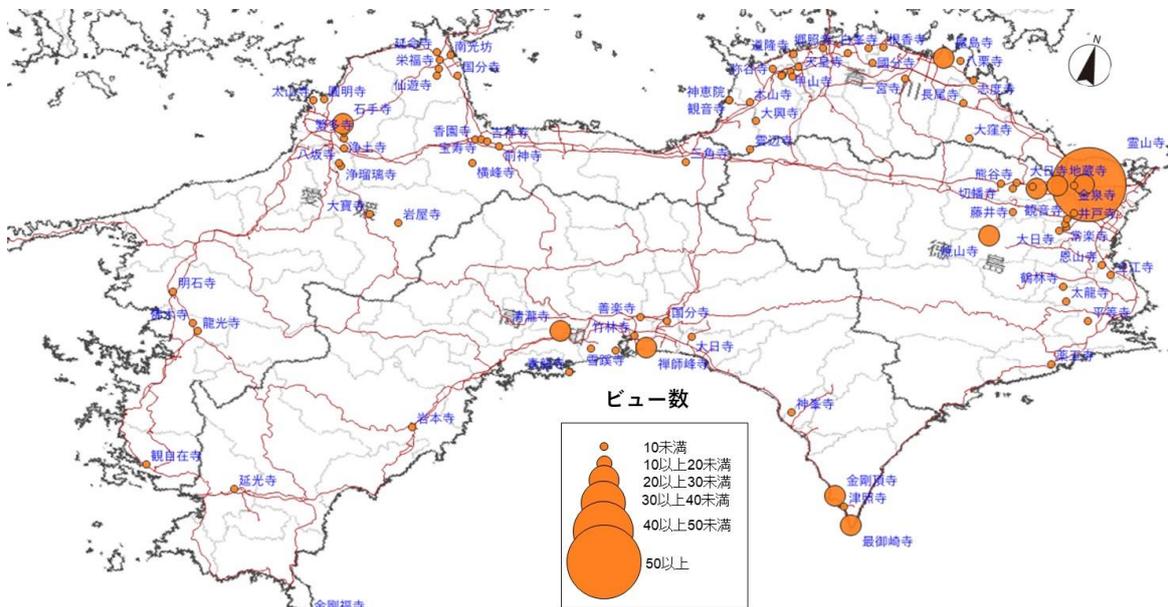
中国語（繁体字）表記の札所 Web ページでは、1番 霊山寺の PV 数が 59 件と、他の札所の PV 数と比較し突出した PV 数となっている。2番目に多い PV 数となったのは、2番 極楽寺、並びに 6番 安楽寺の PV 数は 15 件だが、1番 霊山寺の PV 数を除けば、アクセス上位の札所の PV 数に大きな差異はない。

英語表記同様、中国語（繁体字）表記の札所 Web ページにおいても、1番 霊山寺から 12番 焼山寺の PV 数が高くなる傾向がみられる。しかしその後の札所の Web ページも万遍なく閲覧された状況が読み取れる。中国語（繁体字）表記の札所 Web ページは、台湾からの閲覧が多かったことが推察されている。以上のことから、試みとして、まずは 1番札所の Web ページの情報内容を閲覧した結果、興味を惹かれた巡礼地愛好家等が、その後の札所の Web ページも万遍なく閲覧したと推察される。

【図表 3-1-20】中国語（繁体字）表記 Web ページ別 PV 数上位 20 カ寺



【図表 3-1-21】札所別中国語（繁体字）表記 Web ページの閲覧状況

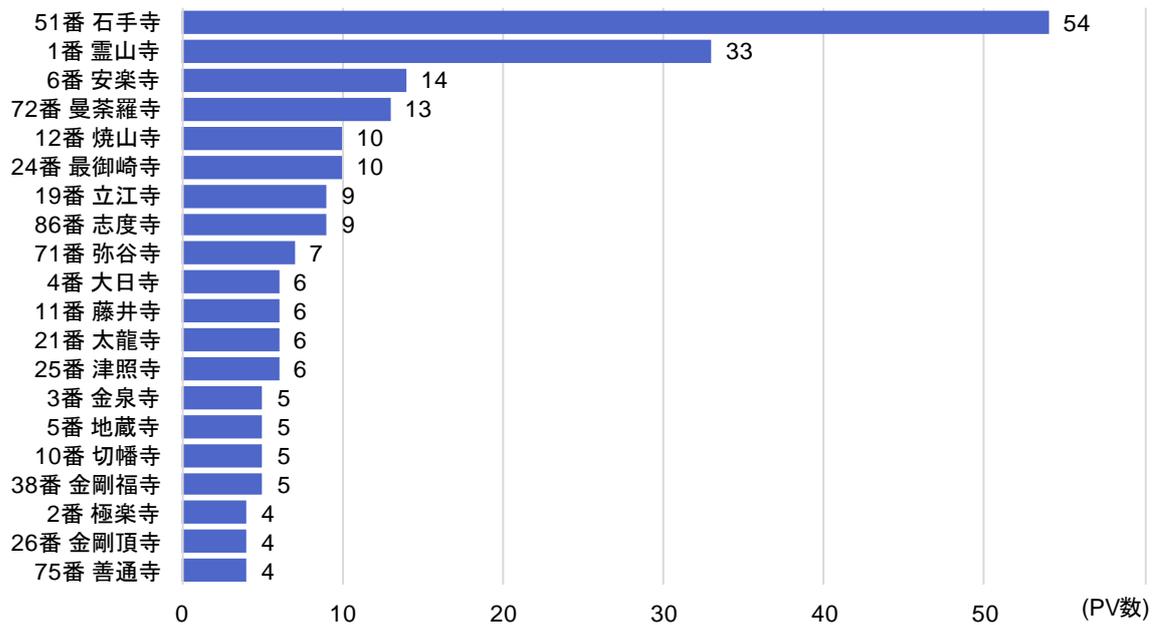


3) 欧州言語（フランス語、スペイン語、ドイツ語）表記の札所 Web ページの閲覧状況

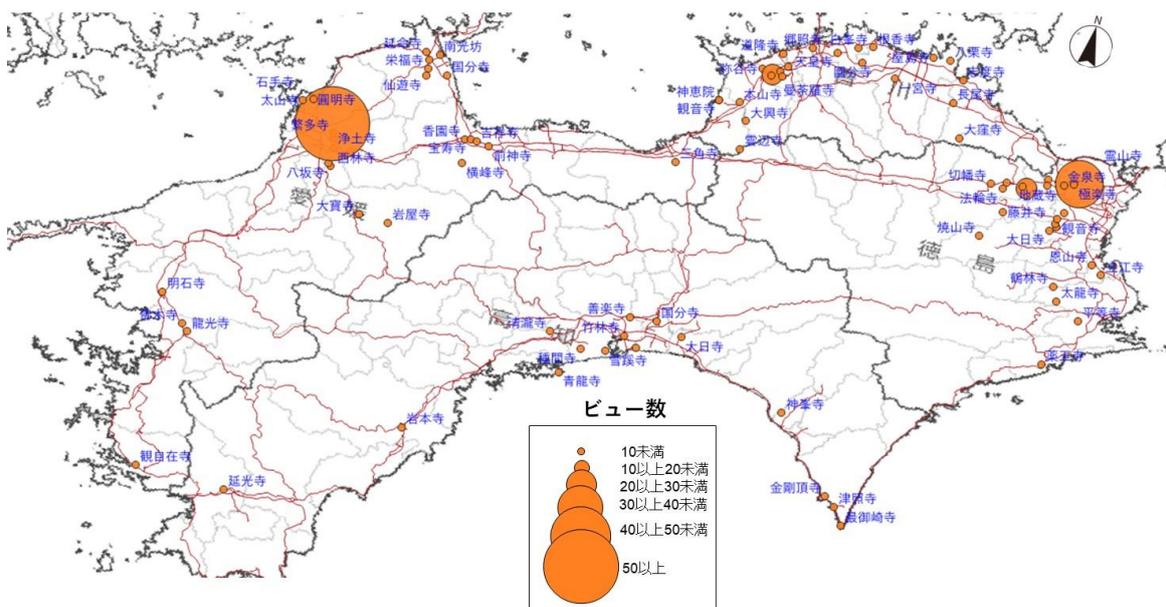
欧州言語表記の札所 Web ページでは、英語言語、中国語（繁体字）表記と異なり、51番 石手寺のPV数が54件と最多となり、次いで1番 霊山寺のPV数が33件となった。

石手寺は、愛媛県松山市内からアクセスも良く、道後温泉から近いため、四国遍路以外にも、観光客で賑わうことが多い。そのため、四国遍路の体験ミニツアーとしても利用される機会が多い札所である。本事業の実施期間中は、全国旅行支援が実施されていた時期とも重なり、ツアーの途中に立ち寄った観光客が閲覧した可能性が高い。実際、石手寺の閲覧データを解析すると、欧州言語表記の Web ページを閲覧した情報端末の多くが、言語設定「ja（日本語）」に設定されており、日本人観光客が試行的に QRT Web ページを閲覧したと推察される。

【図表 3-1-22】 欧州言語表記 Web ページ別 PV 数上位 20 カ寺



【図表 3-1-23】 札所別欧州言語表記 Web ページの閲覧状況

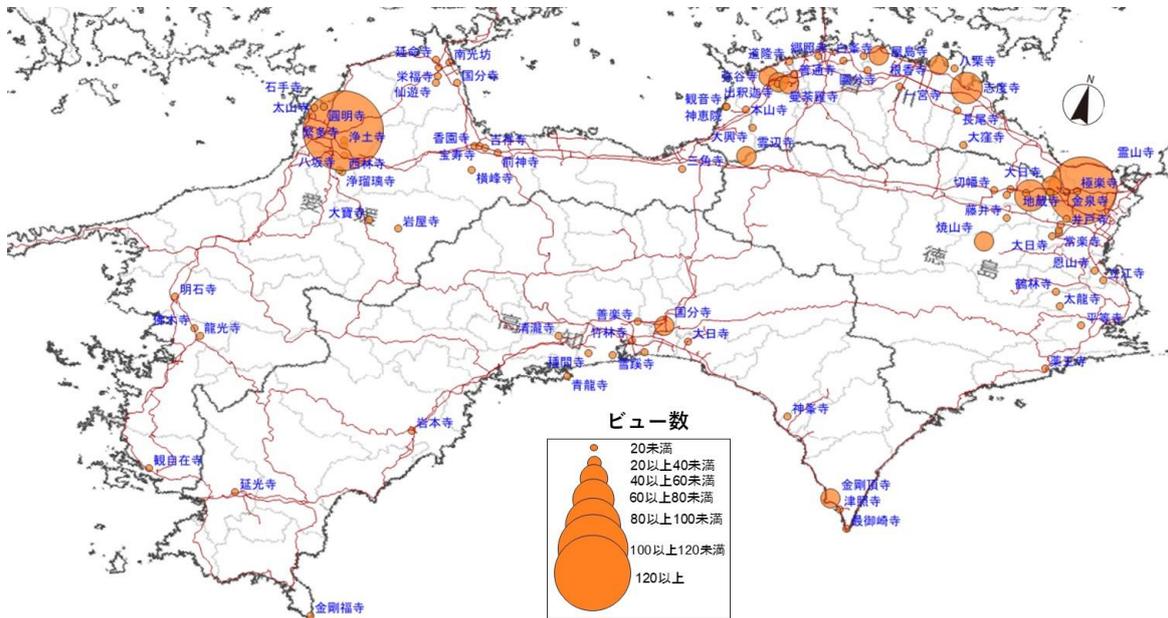


4) 各札所での Web ページ閲覧状況

各札所で直接 QR コードを読み取り、Web ページを閲覧したユーザー数は 779 名で、PV 数は 978 件と考えられる。

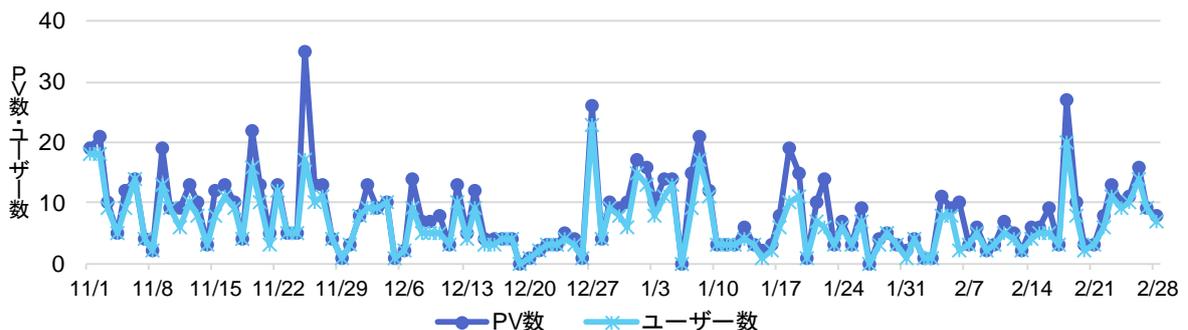
最も閲覧された札所は 51 番 石手寺 (PV 数: 130 件)、次いで 1 番 霊山寺 (PV 数: 105 件) が多く閲覧されたと考えられる。石手寺は、四国遍路の体験ミニツアーとしても利用される機会が多い札所であり、ツアーの途中に立ち寄った観光客が多く閲覧したと考えられる。霊山寺では、今回 QR コードを設置した納経所の横に遍路用品販売店が併設されている。1 番札所でもあることから、遍路用品を買い求める観光客も多い。遍路用品を購入する間に、QR コードが目に入る可能性が高かったと推察される。

【図表 3-1-24】 札所での Web ページの閲覧状況



札所で直接 QR コードが読み取られた回数を時系列で示すと、図表 3-1-25 のとおりであり、11 月下旬、並びに年末年始の時期にアクセス回数が上昇していた。行動制限が緩和される中、活動しやすい時期には来訪者が増加している状況が推察される。

【図表 3-1-25】 札所でのアクセス PV 数・ユーザー数推移



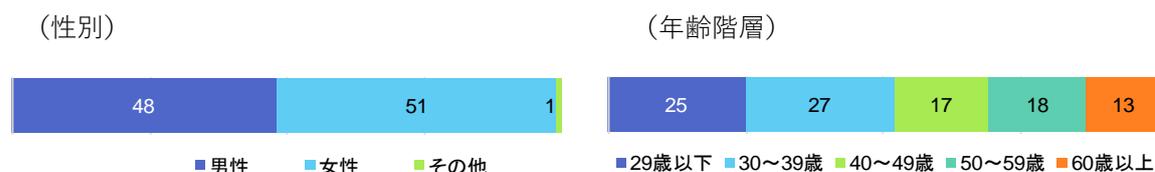
2. 外国人モニターによる多言語アンケート調査結果

QRコードを読み取り、Web ページを閲覧した外国人旅行者に対し、有効性や利便性等に関するアンケート調査を実施した。但し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も考慮し、令和4年度事業「ロングトレイルを想定した四国遍路を統括するセンター機能の構築に向けた実証事業」において、把握していた、四国遍路に関心が高い国内在住の外国人にもアンケート調査への協力を依頼した。以上の結果、当初予定通り、100名の外国人モニターを確保した。

(1) 回答者属性

性別は男女ほぼ同数となった。年齢階層についても概ね均等に分布している。

【図表 3-2-1】アンケート回答者の性別・年齢 (n=100)



出身地域別にみると、英語圏出身者（北米、英国、インド、シンガポール等）が最も多く、過半数を占め、次いで中国語（繁体字）圏（8名）、中国語（簡体字）圏（7名）となった。なお韓国語圏出身者のモニターは確保できなかった。

【図表 3-2-2】アンケート回答者の出身地域(n=100)



8言語の Web ページのうち、どの言語の Web ページを利用したかについて尋ねたところ、英語圏出身者が多いこともあり、英語の Web ページが 75 名と最多となった。その他の言語についても、ほぼ出身地域別のモニター数と比例しており、韓国語圏出身者のモニターは確保できなかったこともあり、韓国語の Web ページとの回答がなかった。

【図表 3-2-3】閲覧した Web ページの言語(n=100)



回答者の宗教をみると、「仏教」との回答は 18%程度にすぎず、四国遍路への興味が、必ずしも信仰に基づくものではないことが推察される。なお「なし・無回答」の選択が 35 名と最も多くなっているが、これは宗教に関しては、敢えて回答したくない回答者が相当数占めている可能性も考えられる。

【図表 3-2-4】アンケート回答者の宗教(n=100)



読み込んだ QR コードの所在地を複数回答で尋ねたところ、「札所掲示の QR コード」との回答が 23 件、「リーフレットの QR コード」との回答が 18 件となり、「その他」との回答が 62 件となった。「札所掲示の QR コード」は、実際に札所に来訪した人のみがアクセス可能であり、「リーフレットの QR コード」はリーフレットが配置された札所周辺に来訪した人のみがアクセス可能である。

このことから、今後のアンケート調査分析においては、「札所掲示の QR コード」または「リーフレットの QR コード」と回答したモニターを「旅行者」、「その他」と回答したモニターを「非旅行者」と分類した上で比較・対照を実施する。

【図表 3-2-5】読み込んだ QR コードの所在地(複数回答)

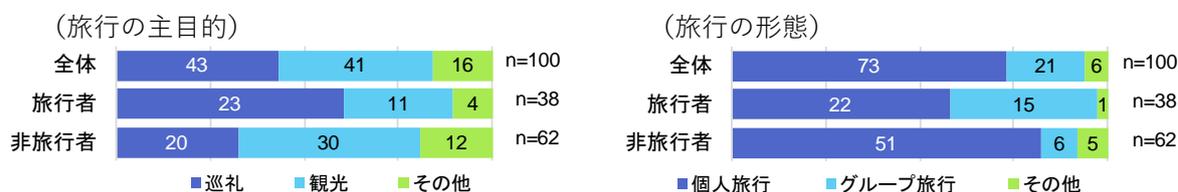


(2) 回答者の旅行スタイル

旅行の主目的を尋ねたところ、全体では「巡礼」との回答と「観光」との回答が、ほぼ均衡しているが、旅行者に限ってみると、「巡礼」との回答が過半数を占めていた。

旅行の形態を尋ねたところ、全体では「個人旅行」との回答が7割を超えるが、旅行者に限ってみると、「グループ旅行」との回答が4割を占めていた。

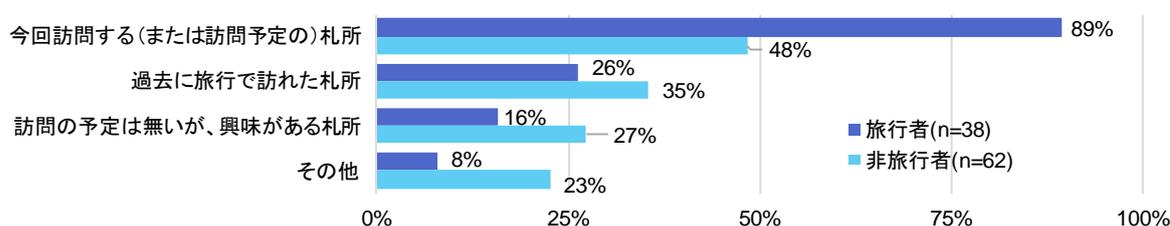
【図表 3-2-6】アンケート回答者の性別・年齢 (n=100)



(3) QRT Webページの利用状況

QRT Web ページで閲覧した札所を選んだ主な理由を尋ねたところ、9割近くの旅行者回答者が「今回訪問する(または訪問予定の)札所」だからと回答する一方、非旅行者の回答は分散している。旅行者にとっては、現在の旅行中に参考となる情報を求め、非旅行者にとっては、今後の旅行計画を考える上で参考となる情報を求めている傾向が伺える。

【図表 3-2-7】QRT Web ページで閲覧した札所を選んだ理由 (複数回答)



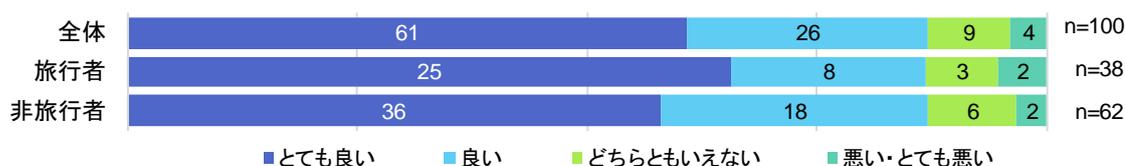
(4) QRT Webページに掲載された情報の評価

QRT Web ページに掲載された各種情報について、アンケート回答者に対し、5段階での評価を依頼した。

① 札所の見どころ

札所の名物・見所に関する情報について、全体では6割超の回答者から「とても良い」との評価を受けた。特に旅行者は「とても良い」との評価の比率が高く、実際に札所に立ち寄った際に有益な情報提供ができていたと考える。

【図表 3-2-8】 札所の見どころに対する評価

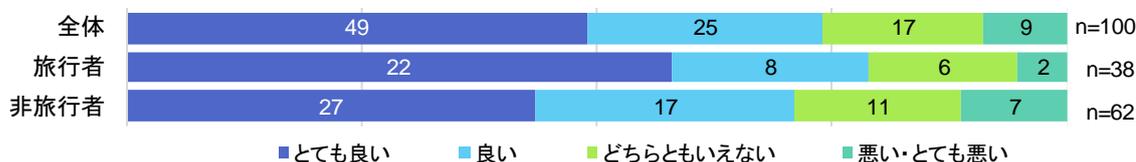


② 札所の年中行事

札所の年中行事に関する情報について、全体では半数近くの回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると7割超の回答者が肯定的に評価している。

特に旅行者では、6割近くの回答者が「とても良い」と評価しており、実際に札所に立ち寄った際に有益な情報提供ができていたと考える。

【図表 3-2-9】 札所の年中行事に対する評価

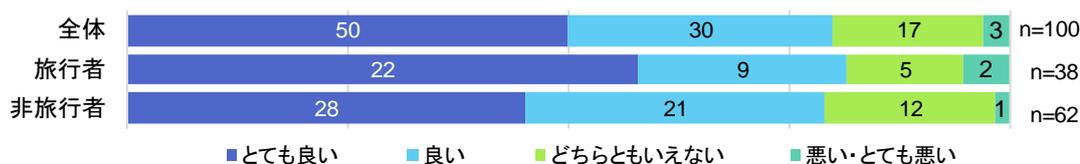


③ 札所の詳細・特徴

札所の詳細・特徴に関する情報について、全体では半数の回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると8割の回答者が肯定的に評価している。

特に旅行者は「とても良い」との評価の比率が高く、実際に札所に立ち寄った際に有益な情報提供ができていたと考える。

【図表 3-2-10】 札所の詳細に対する評価

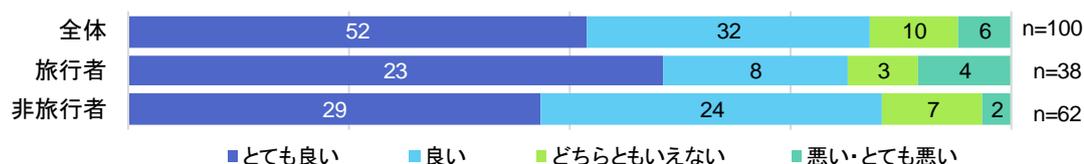


④ 札所へのアクセス情報

札所へのアクセス情報について、全体では過半数の回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると8割超の回答者が肯定的に評価している。

特に旅行者では、6割超の回答者が「とても良い」と評価しており、実際に札所に立ち寄る際に有益な情報提供ができていたと考える。

【図表 3-2-11】 札所へのアクセス情報に対する評価

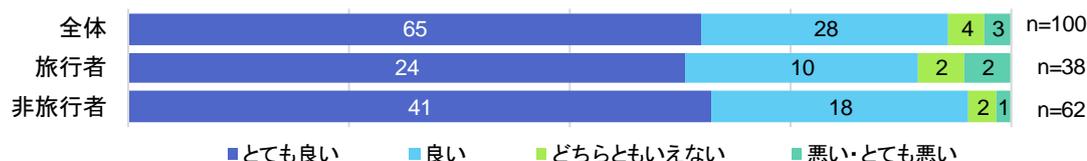


⑤ 札所の歴史

札所の歴史に関する情報について、全体では6割超の回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると9割超の回答者が肯定的に評価している。

札所の歴史に対する評価では、旅行者・非旅行者間で明確な差はみられなかった。

【図表 3-2-12】 札所の歴史に対する評価



前項「(3) QRT Web ページの利用状況」で明らかになったように、旅行者回答者の大半が、訪問する（または訪問予定の）札所の Web ページを中心に閲覧した一方、非旅行者回答者は、今後の旅行計画を考える上で参考となる情報を求めて、様々な札所の Web ページを閲覧している。閲覧に対する動機の相違から、Web ページの評価に差異が生じたようにみられる。

札所の見どころ、年中行事、詳細、アクセス等の情報は、実際に札所に立寄っている人にとって実用性が高いことから、評価も高くなる傾向にある。一方、歴史情報は、札所を理解する上では必要であるが、実際に札所に立ち寄っている旅行者にとって実用的な情報ではないため、旅行者と非旅行者との間で明確な評価の差が出なかったと推察される。

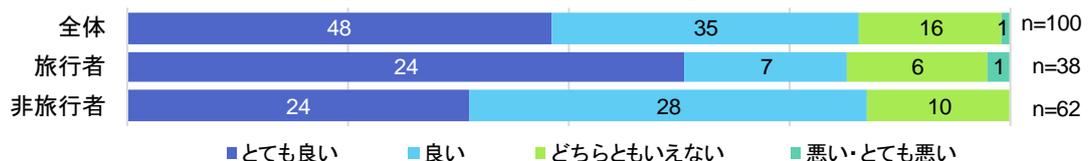
QR コードは今後も札所に設置され、QRT Web ページを通じて札所に立ち寄った旅行者に対して情報提供を行う、という合目的性に照らせば、QRT Web ページに掲載された情報は一定の評価を得られたと考えられる。

(5) 各札所におけるストーリー性や魅力等に対する評価

「各札所におけるストーリー性や魅力等を感じることができましたか？」との質問に対し、全体では半数近くの回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると8割超の回答者が肯定的に評価している。

特に旅行者では、6割超の回答者が「とても良い」と評価しており、情報提供により、実際に札所に立ち寄った際に各札所におけるストーリー性や魅力等を感じることができたことが伺える。

【図表 3-2-13】 QRT Web ページの各札所におけるストーリー性や魅力等に対する評価

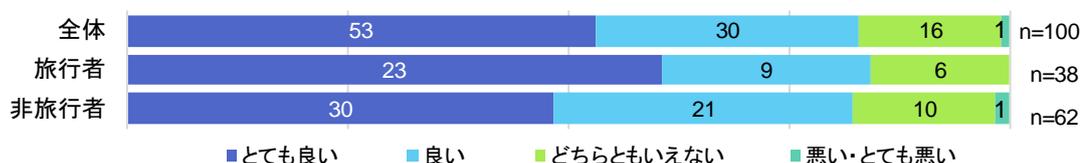


(6) QRT Web ページの操作性に対する評価

QRT Web ページの操作性に対し、5段評価で質問したところ、全体では過半数の回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると8割超の回答者が肯定的に評価している。

特に旅行者では、6割超の回答者が「とても良い」と評価、また「悪い・とても悪い」との否定的な評価はなく、実際に立ち寄った各札所でもスムーズに利用された状況が伺える。

【図表 3-2-14】 QRT Web ページの操作性に対する評価

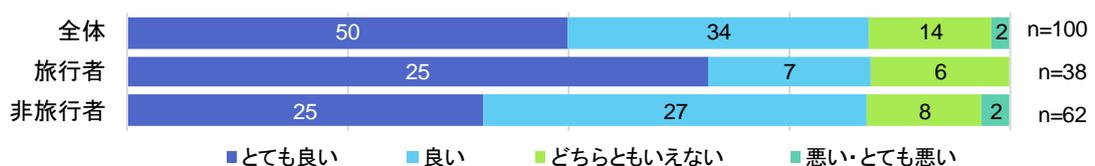


(7) QRT Web ページの総合評価

以上を踏まえ、QRT Web ページの総合評価を5段評価で質問したところ、全体では半数の回答者が「とても良い」と評価。「とても良い」「良い」を合わせると8割超の回答者が肯定的に評価している。

特に旅行者では、6割超の回答者が「とても良い」と評価、また「悪い・とても悪い」との否定的な評価はなく、実際に札所に立ち寄った旅行者から、より高い評価を得られた。

【図表 3-2-15】 QRT Web ページの総合評価



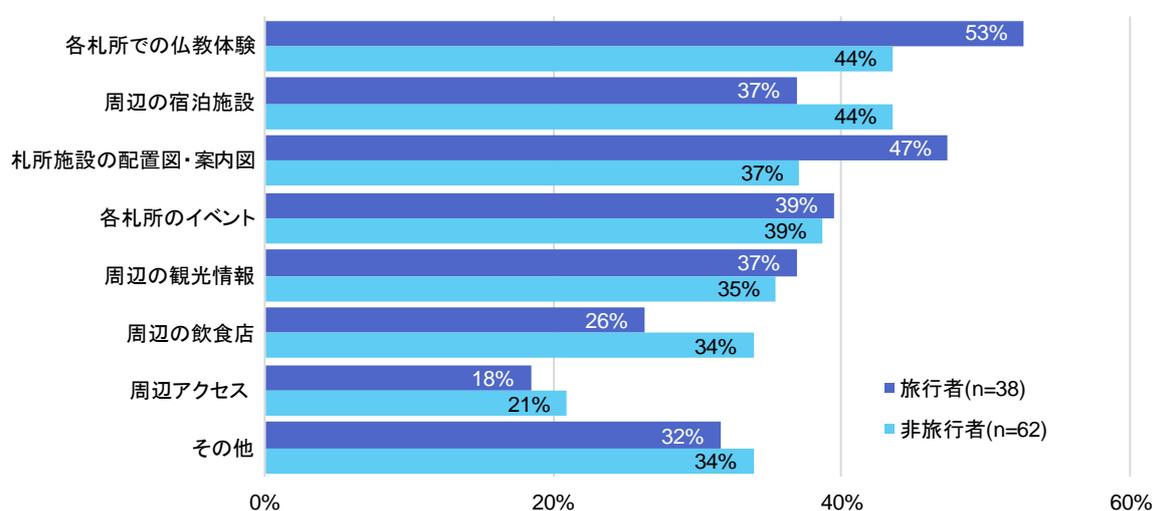
(8) QRT Webページに求められる追加情報

「QRT Web ページをより良いものとするためには、どのような情報を追加すべきだと思いますか?」との質問に対し、「各札所での仏教体験等(写経、座禅、祈祷等)」「周辺の宿泊施設」「札所施設の配置図・案内図」等の回答が上位に入った。

旅行者の過半数が「各札所での仏教体験等(写経、座禅、祈祷等)」、半数近くが「札所施設の配置図・案内図」を挙げており、実際に札所に立寄っている人がその場を深く楽しむために不可欠な情報提供の希望が多いことが分かる。

一方、非旅行者では、「各札所での仏教体験等(写経、座禅、祈祷等)」への情報提供の希望も高いが、同程度に「周辺の宿泊施設」に関する情報提供の希望も高い。非旅行者にとっては、将来、自らが札所に旅行する際の周辺情報についても高い関心があることが分かった。

【図表 3-2-16】 QRT Web ページに求められる追加情報



第4章 受入環境整備の方向性と課題

1. 調査過程で明らかになった課題

本事業は、多言語情報発信と、外国人旅行者のデータ取得の両方向から、外国人旅行者の受入環境整備を行うものである。本事業の趣旨に従い受入環境整備等を実施したところ、(1)多言語情報発信、(2)データ取得の両面について、いくつかの課題が判明した。

(1) 多言語情報発信の課題

① 情報発信の内容・方法

QR Translator の機能を活用して、外国人旅行者のスマートフォンから、四国八十八ヶ所霊場の札所に設置した QR コードやリーフレット掲載の QR コードの読み取り、総合 Web サイトからのアクセス等により、多言語による札所の説明文、写真、周辺地図、位置情報等の情報をスマートフォン等に自動表示する仕組みを構築した。

② 情報発信の評価・課題

アンケート結果から、多言語情報発信環境について高い評価が得られたが、アクセスデータを分析すると、アクセスが特定の札所に偏る等、幅広い札所で確実に閲覧される状況にはなっていない。札所の場所的要因も大きく影響していると考えられるが、Web ページの内容について、以下の課題に目を向けることで、閲覧札所・回数の増加に繋がる可能性が高い。

- 一般的な情報ではなく、遍路体験等に欠かせない個々の札所情報を発信することが必要との意見が出ており、境内の配置図等、遍路体験者が効率良く歩ける情報を掲載する。
- 見どころに関する情報が比較的高い評価を得ているが、画像の掲載を期待する声もあり、説明文だけでなく、写真・説明図を充実させる。
- Web設計の問題であるが、ページ間の移動に、ショートカット機能を設定する等、利便性を期待する声もある。

(2) データ収集の課題

① データ収集方法・内容

札所情報を外国人旅行者に提供する際に、当該旅行者のスマートフォンから言語、アクセス位置等の情報を取得した。情報収集経路は、総合 Web サイト、リーフレットの QR コード、札所の QR コードの3系統があり（図表 3-1-3）、取得した情報は、ダッシュボード機能による可視化データ及び CSV データとして提供される。

② データ収集方法・内容の課題

- 3系統のデータ収集経路により、旅マエ・旅ナカ等、異なる利用者データの収集ができており、収集方法としては適切であったと考えられる。但し、この点についての課題として、今回の方法を堅持しつつも、情報収集ポイントの増加やアクセスを誘引する Web サイトの改善が必要だと考えられる。
- CSV形式で還元されるデータの内容、ダッシュボード機能で可視化されて還元されるデータの内容については、観光DMPに向けた取り組みを行う上で、クリアすべき課題が数多く見られることから、次項で詳述する。

2. システム上の課題と解決に向けた取り組み

QR Translator の機能を活用することで、本事業が想定する情報発信、データ収集・分析・可視化等の目的はクリアできたが、将来の観光 DMP の構築を展望すると、システムの課題や運営上の課題が散見された。

(1) システム上の課題

QR Translator はコンパクトな Web ページ作成機能やダッシュボード機能等の可視化分析ツールを搭載し、簡易な分析には適合するが、発展的な分析には対応できない。

① ダッシュボード機能の限界

ダッシュボード機能には以下の課題があり、分析機能を高めることが必要と考えられる。

- ダッシュボード機能は、Web上での可視化が容易な一方、視覚的な表示にとどまり、表示可能なグラフの種類も限られており、クロス分析等、分析手法の拡張性に欠ける。
- データの分析には、取得データの加工、クレンジング等が必要なケースが考えられるが、可視化に使用するデータを前もって加工することができない。

② CSVデータ内容の課題

CSV データには、ダッシュボード機能から提供される可視化データを再現するだけの情報が還元されておらず、以下の課題があり、将来の観光 DMP の構築を前提とすると、追加的なデータ取得が必要と考えられる（図表 4-2-1）。

- QR TranslatorからダウンロードできるCSVデータにはユニークキー含まれていないことから、以下の問題が生じる。
 - ✓ 一定のアクセス数が、何人のユーザーによるものか特定できない。
 - ✓ アクセス者が特定できない（個人情報ではなく、複数のアクセスを行ったユーザーが同一か否かの判定）ため、特定の旅行者の周遊状況を把握できない。
- 時間データが「時」までしか取得できず、例えば、札所付近での複数回のアクセスの前後関係を明らかにできない。

③ QRT Webページの課題

コンパクトに設計された Web ページであり、スマートフォンからのアクセスには適するが、文字数、画像掲載枚数等の制限があり、拡張性に乏しく、見どころ等の画像による解説を希望する意見に対応できない。

(2) システム運用上の課題

QR Translator の課金体系では、本事業における QR Translator の利用においても相応のコストがかかっており、今後、多言語情報の発信、データ収集範囲を広げようとした場合に、以下の問題が生じる。

① 維持・運用コスト

- 今後の情報センターの経費負荷を考えた場合、コストを抑える工夫が必要である。

② 掲示場所の拡張

- 今後、QRコードの掲示場所を札所以外にも拡張することが必要だと考えており、コストを考えずに、拡張できるシステムの構築が必要と考えられる。

【図表 4-2-1】ダッシュボード機能での可視化と CSV データの課題

ダッシュボード機能の可視化項目について、可視化を再現するだけの CSV データが必ずしも提供されていない。

ダッシュボードの可視化項目※	データ還元方法	CSV で取得できるデータの内容と課題
QRT コード読み取り位置 (①⑤⑥)	Web ページを閲覧した情報端末から取得できた緯度経度を基に表示。	諸般の事情から、情報端末の位置の特定ができないよう、意図的に測定精度は低く設定されている。
PV 数・ユーザー数 (③②)	P V 数は Web ページの閲覧数、ユーザー数はブラウザ単位で計測。	ユーザー数計測が、ユニークキー単位でなく、ブラウザ単位であるため、計数の正確性に不安がある。
コード別言語別 PV 数 (⑤)	コード毎の言語別 Web ページ閲覧集計数	ユーザー数が還元されないため、ユーザー数対比での閲覧状況が把握できない。
④言語別 P V 数	コード毎の言語別 Web ページ閲覧集計値	
時間帯別／曜日別 PV 数 (⑦③)	時間帯別／曜日別の Web ページ閲覧集計数	1 時間単位のデータ計測で、分単位ではデータが把握できない。
コード別 PV 数・ユーザー数 (④)	コード毎の言語別 Web ページ閲覧数、ユーザー数の集計値	閲覧数合計はどのダッシュボード機能とも同一数だが、ユーザー数合計は、閲覧するダッシュボード機能によって相違する。
訪問ページ別ユーザー数 (⑥)	Web ページ閲覧数毎のユーザー数	
OS 別ブラウザ別 PV 数	Google アナリティクスが収集しているデータを表記	Google アナリティクスからの還元データのため、データ収集法、分類方法が異なり、また取得データ詳細は還元されない。
地域別 P V 数 (⑧)		

※ダッシュボード可視化項目の番号①～⑧はダッシュボード機能の概要 (図表 2-1-2)、ダッシュボード機能による可視化図表 (図表 3-1-1) の番号に対応し、②～⑥は「第 3 章 1.(3)ダウンロードデータの利活用」の番号に対応している。

3. 観光DMP構築に向けたシステム開発

前述の課題の解決に向けて、専門家を交えて検討した結果、以下のように、別途、簡易な新システムを開発することで、前述の課題が解決できることが判明し、試験的にシステムを開発した。

(1) 新システムの開発

① 取得データ等の内容

前項で挙げた QR Translator の課題を踏まえ、適切な多言語情報発信とデータ取得を充足するシステム要件を明らかにしたうえで、簡易な新システムを開発することとした。専門家を交えて、機能の充実と開発コストの両面から検討を行い、ユニークキーを含む必要データの取得が可能なシステムを試作し（図表 4-3-1）、テストが完了した。

【図表 4-3-1】取得データの内容

データ項目	データ内容	QRT との比較等
お寺の名前	札所名	QRT と同等
uid	ユニークキー	スマートフォン毎の固有番号を生成・保存が可能
latitude、longitude	位置情報(緯度・経度)	測定データを 1メートル単位までの精緻化が可能(運用については別途検討)
First access, last access	アクセス時刻	時刻データを秒単位まで精緻化が可能
User language	設定言語	QRT と同等

③ テスト結果

システムで生成した QR コードを読み取ることで以下のデータを取得し、データベースに格納できることを確認した（図表 4-3-2）。

【図表 4-3-2】データ取得結果

お寺の名前	uid	latitude	longitude	first_access	last_access	user_language
極楽寺	cea9bddc-2d0a-4f53-bd89-2221e67c3543			2023-03-17 11:42:17	2023-03-17 11:42:17	ja-JP
極楽寺	c612087c-dc6b-478b-8be7-683590f7450a	34.3413878040468	134.04803750374947	2023-03-17 11:37:46	2023-03-17 11:37:46	en-US
霊山寺	4852efe7-99f6-40f8-91c1-45aa214480e9	34.3441408	134.0473344	2023-03-15 16:28:32	2023-03-15 16:28:32	ja-JP
大窪寺	05c5ad12-883a-4bc6-b96a-50762aa13e47	35.5479143	139.784266	2023-03-15 15:54:17	2023-03-15 15:57:28	ja
八栗寺	05c5ad12-883a-4bc6-b96a-50762aa13e47	35.5479094	139.7842811	2023-03-15 15:54:17	2023-03-15 15:55:59	ja
霊山寺	05c5ad12-883a-4bc6-b96a-50762aa13e47	35.5479195	139.784265	2023-03-15 15:54:17	2023-03-15 15:54:17	ja

(2) 新システムの活用

① 新システム活用の方向性

入国制限の緩和により、多くの歩き巡礼体験者やトレイル愛好家等の外国人旅行者が、四国へ来訪することが見込まれるなか、四国遍路を 1,200 km に及ぶ統一感のある回遊エリアとして情報・サービス体制を構築する必要性が高まっている。このため、以下の事項を含む、海外潜在層の誘客から国内での情報サポートまでワンストップで対応できる環境構築が求められる。

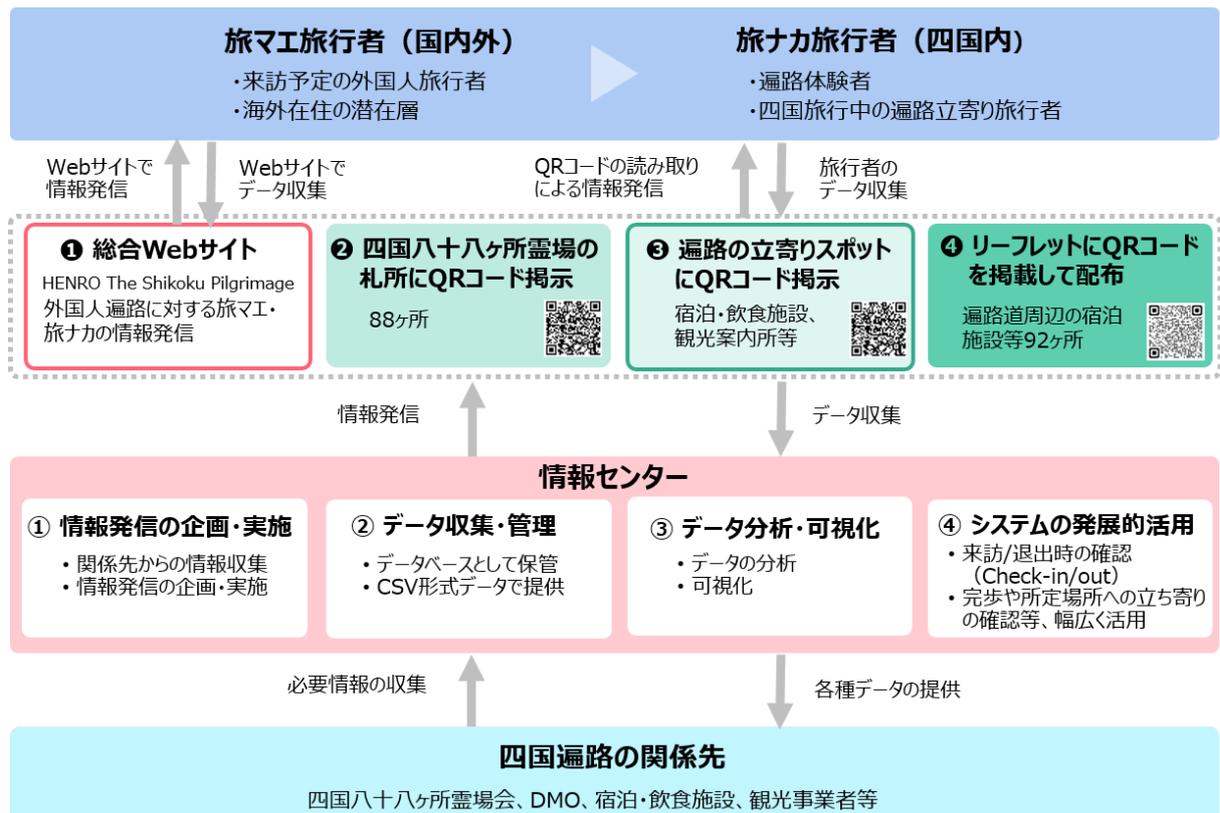
- ・ 海外潜在層への情報発信、誘客
- ・ 四国遍路を統一感のあるテーマパーク的回遊エリアと捉え、Webでチェックイン・チェックアウトの管理ができる仕組み作り

- ・ チェックインした外国人旅行者へのサービス提供や回遊状況把握、完歩確認等に活用

② 新システムを活用した体制構築

システムの内製化により、Web サイトの効果的作り込み、QR コード掲示場所の拡大等が可能となり、旅マエ・旅ナカの幅広い顧客層に多言語情報を効果的に発信し、有用なデータ収集を行う体制構築が可能となる（図表 4-3-3 ①～④）。また、情報発信の企画・実施や収集したデータの管理・活用についても、情報センター内で効率的な運営が可能となる（同①～④）。

【図表 4-3-3】 新システムを活用した情報発信・データ収集のイメージ



以上

「四国遍路」を基軸とする観光振興に向けた調査事業

業務実施報告書

発行日 令和5年3月

発注者 国土交通省 四国運輸局

受託者 一般財団法人 百十四経済研究所

〒760-0050 香川県高松市亀井町5番地1

TEL:087-836-2492 FAX:087-836-3649